

開発行為許可通知書

7岡崎市指令建指第071033-1号

許可申請者 住所 岡崎市六名本町 2 番地20

氏名 シティーホーム株式会社
代表取締役 増田 直樹 様

令和 7 年 9 月 30 日付けで申請のありました下記の開発行為については、都市計画法（昭和43年法律第100号。以下「法」という。）第29条第 1 項の規定により、次の条件を付けて許可します。

令和 7 年 10 月 20 日

岡崎市長 内 田 康 宏



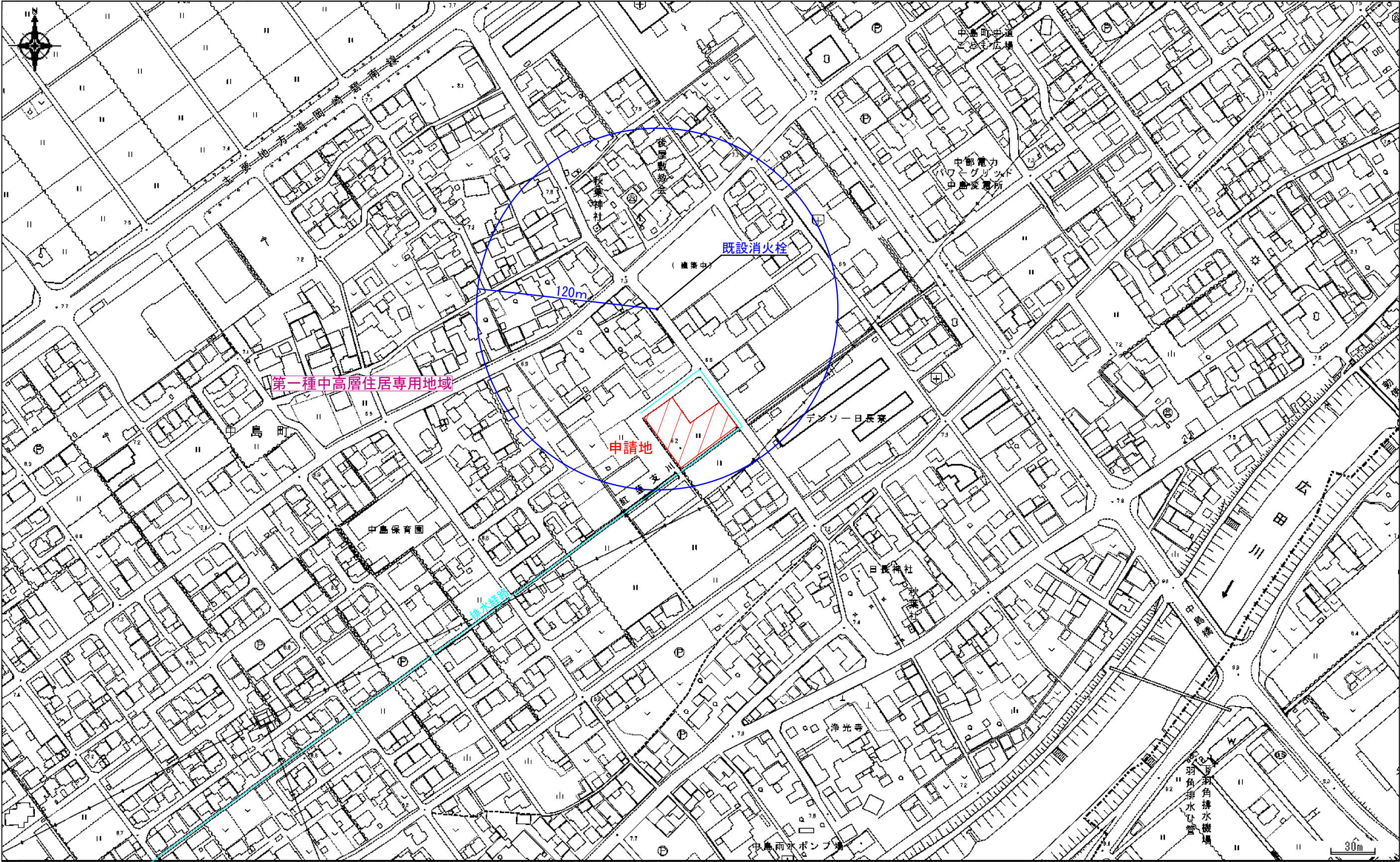
- 1 条件
工事中の災害防止に万全を期すること。
- 2 法第41条第 1 項の規定による制限
なし

記

開 発 行 為 の 概 要	1 開発区域に含まれる 地域の名称	岡崎市中島町字町後45, 51-1
	2 開発区域の面積	1, 407. 55平方メートル
	3 予定建築物等の用途	専用住宅（8区画）
	4 工事施行者住所氏名	岡崎市丸山町字奥ノ畑 4 1 番地 柴田建設株式会社 代表取締役 柴田 収一
	5 工事着手予定年月日	許可日
	6 工事完了予定年月日	令和8年6月30日
	7 自己の居住の用に供するも の、自己の業務の用に供する もの、その他のものの別	その他のもの（住宅）
	8 法第34条の該当号 及び該当する理由	

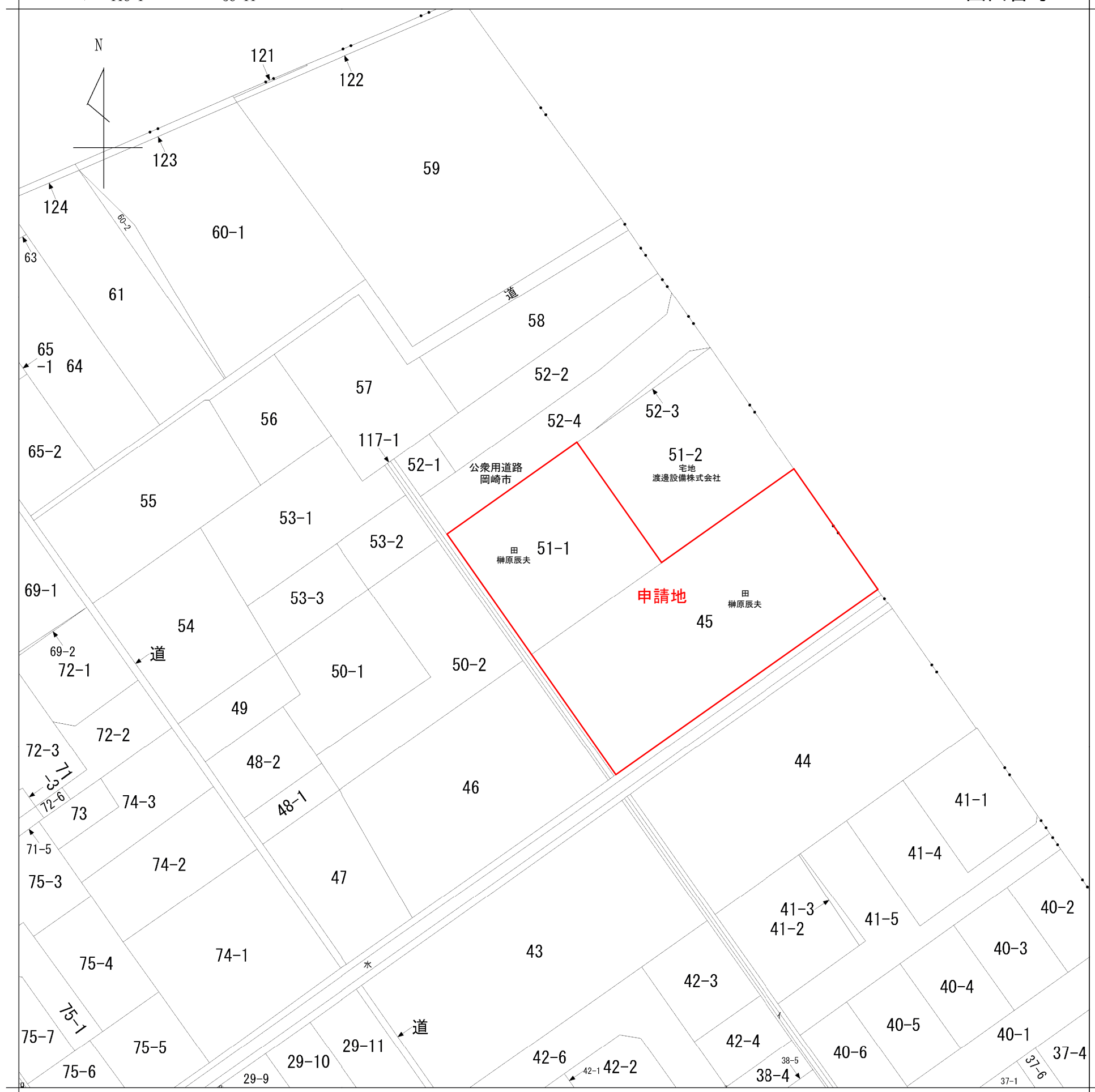
（教示）

- 1 この処分について不服がある場合には、この処分があったことを知った日の翌日から起算して3箇月以内に、岡崎市開発審査会に対して審査請求をすることができます。
- 2 また、審査請求のほか、この処分があったことを知った日の翌日から起算して6箇月以内に、岡崎市を被告として、この処分の取消しの訴えを提起することもできます。なお、審査請求をした場合には、その審査請求に対する裁決があったことを知った日の翌日から起算して6箇月以内であれば、この処分の取消しの訴えを提起することができます。



至 安藤川

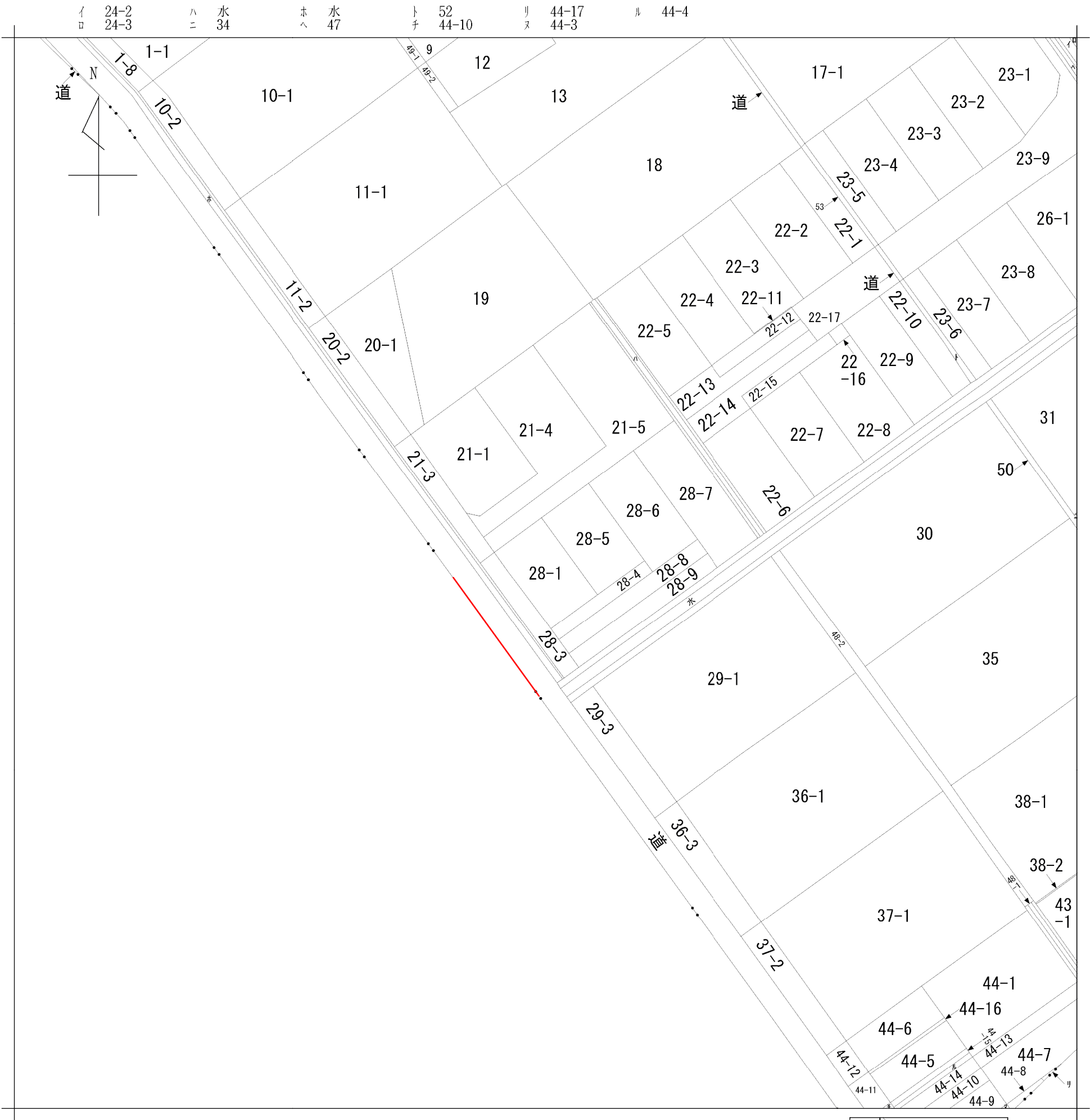
住まい工房
ストローハット建築士事務所
愛知県知事登録 第7420号
二級建築士登録 第32181号
管理建築士 石川 貴也



地番区域見出

請 求 部 分	所 在	岡崎市中島町字町後					地 番	51番1		
出 力 縮 尺	1/600	精 度 区 分		座標系 番号又 は記号		分 類	地図に準ずる図面		種 類	旧土地台帳附属地図
作 成 年 月 日						備 付 年 月 日 (原図)			補 記 事 項	

住まい工房
ストローハット建築士事務所
愛知県知事登録第7420号
二級建築士登録第32181号
管理建築士 石川 貴也

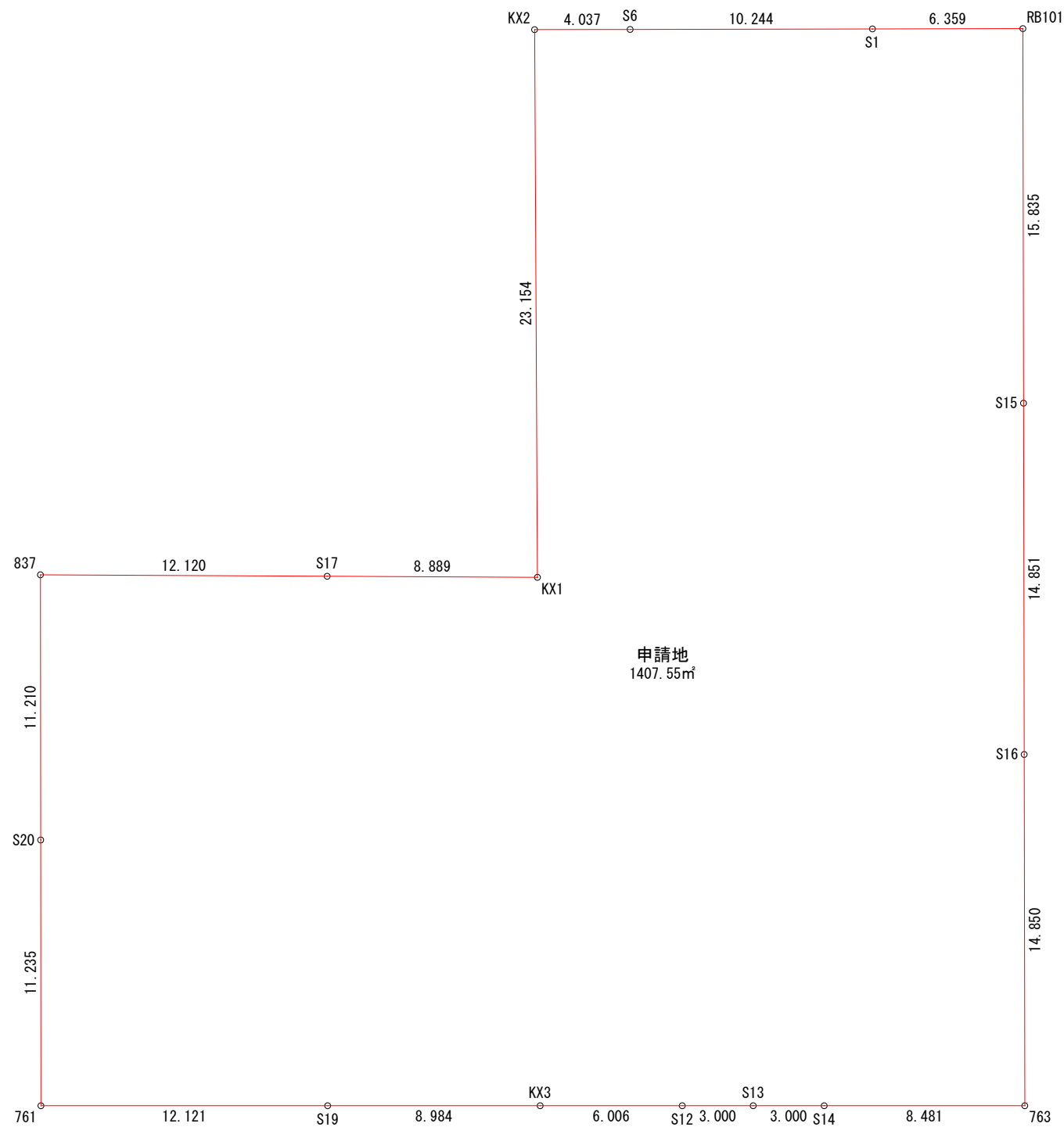


令和7年8月28日
登記情報サービスより入手

地番区域見出
中島町
字藤屋

請 求 部 分	所 在	岡崎市中島町字藤屋					地 番	28番1			
出 力 尺 寸	1/600	精 度 区 分		座 標 系 又 は 記 号		分 類	地図に準ずる図面			種 類	旧土地台帳附属地図
作 成 年 月 日					備 付 年 月 日 (原図)				補 記 事 項		

住まい工房
ストローハット建築士事務所
愛知県知事登録 第7420号
二級建築士登録 第32181号
管理建築士 石 川 貴 也



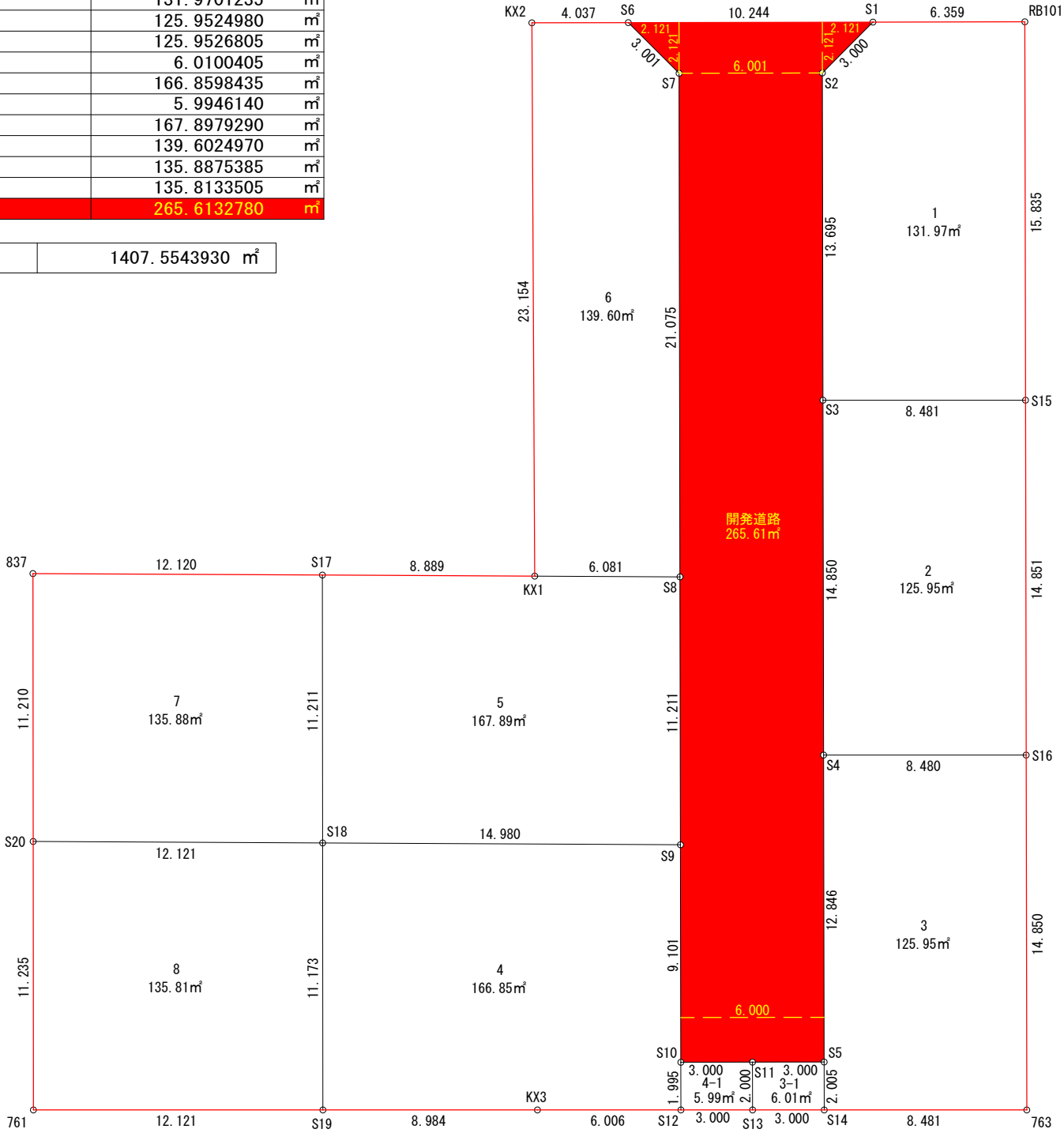
求積表

地 番	申請地			
N0	Xn	Yn	Xn・(Yn+1-Yn-1)	距 離
RB101	-123890.321	-4678.426	-1112535.082580	6.359
S1	-123885.201	-4682.198	1220021.459448	10.244
S6	-123876.953	-4688.274	1049361.668863	4.037
KX2	-123873.702	-4690.669	2600728.373490	23.154
KX1	-123887.493	-4709.269	2951123.970753	8.889
S17	-123880.298	-4714.490	1528682.877320	12.120
837	-123870.488	-4721.609	2000879.992664	11.210
S20	-123877.126	-4730.643	2240689.455088	11.235
761	-123883.779	-4739.697	233520.923415	12.121
S19	-123893.553	-4732.528	-1546563.222099	8.984
KX3	-123900.797	-4727.214	-1098504.466202	6.006
S12	-123905.641	-4723.662	-660045.349607	3.000
S13	-123908.060	-4721.887	-439749.704940	3.000
S14	-123910.480	-4720.113	-841352.159200	8.481
763	-123917.319	-4715.097	-2103496.490025	14.850
S16	-123908.514	-4703.138	-2963767.746366	14.851
S15	-123899.709	-4691.178	-3061809.608808	15.835
合 計			-2815.108786	
合 計 面 積			1407.5543930	
地 積			1407.55 m ²	

地 番	面 積
申請地	1407.5543930 m ²

地 番	面 積
1	131.9701235 m ²
2	125.9524980 m ²
3	125.9526805 m ²
3-1	6.0100405 m ²
4	166.8598435 m ²
4-1	5.9946140 m ²
5	167.8979290 m ²
6	139.6024970 m ²
7	135.8875385 m ²
8	135.8133505 m ²
開発道路	265.6132780 m ²

総合計面積	1407.5543930 m ²
-------	-----------------------------



求積表

地 番	1			
N0	Xn	Yn	Xn・(Yn+1-Yn-1)	距 離
RB101	-123890.321	-4678.426	-1112535.082580	6.359
S1	-123885.201	-4682.198	834862.369539	3.000
S2	-123884.751	-4685.165	1733890.974996	13.695
S3	-123892.870	-4696.194	744967.827310	8.481
S15	-123899.709	-4691.178	-2201450.029512	15.835
	合 計		-263.940247	
	合 計 面 積		131.9701235	
	地 積		131.97 m ²	

地 番	2			
N0	Xn	Yn	Xn・(Yn+1-Yn-1)	距 離
S3	-123892.870	-4696.194	2103081.468250	14.850
S4	-123901.675	-4708.153	860373.231200	8.480
S16	-123908.514	-4703.138	-2103347.025150	14.851
S15	-123899.709	-4691.178	-860359.579296	8.481
	合 計		-251.904996	
	合 計 面 積		125.9524980	
	地 積		125.95 m ²	

地 番	3			
N0	Xn	Yn	Xn・(Yn+1-Yn-1)	距 離
S4	-123901.675	-4708.153	1903129.728000	12.846
S5	-123909.291	-4718.498	1481955.120360	2.005
S14	-123910.480	-4720.113	-421419.542480	8.481
763	-123917.319	-4715.097	-2103496.490025	14.850
S16	-123908.514	-4703.138	-860420.721216	8.480
	合 計		-251.905361	
	合 計 面 積		125.9526805	
	地 積		125.95 m ²	

地 番	3-1			
N0	Xn	Yn	Xn・(Yn+1-Yn-1)	距 離
S11	-123906.874	-4720.276	419920.395986	2.000
S13	-123908.060	-4721.887	-20197.013780	3.000
S14	-123910.480	-4720.113	-419932.616720	2.005
S5	-123909.291	-4718.498	20197.214433	3.000
	合 計		-12.020081	
	合 計 面 積		6.0100405	
	地 積		6.01 m ²	

地 番	4			
N0	Xn	Yn	Xn・(Yn+1-Yn-1)	距 離
S18	-123886.937	-4723.524	2205435.252474	11.173
S19	-123893.553	-4732.528	457167.210570	8.984
KX3	-123900.797	-4727.214	-1098504.466202	6.006
S12	-123905.641	-4723.662	-639229.201919	1.995
S10	-123904.458	-4722.055	-1107210.236688	9.101
S9	-123899.062	-4714.726	182007.722078	14.980
	合 計		-333.719687	
	合 計 面 積		166.8598435	
	地 積		166.85 m ²	

地 番	4-1			
N0	Xn	Yn	Xn・(Yn+1-Yn-1)	距 離
S10	-123904.458	-4722.055	419540.494788	1.995
S12	-123905.641	-4723.662	-20816.147688	3.000
S13	-123908.060	-4721.887	-419552.691160	2.000
S11	-123906.874	-4720.276	20816.354832	3.000
	合 計		-11.989228	
	合 計 面 積		5.9946140	
	地 積		5.99 m ²	

求積表

地 番	5			
N0	Xn	Yn	Xn・(Yn+1-Yn-1)	距 離
S18	-123886.937	-4723.524	29237.317132	14.980
S9	-123899.062	-4714.726	-2208748.578274	11.211
S8	-123892.415	-4705.697	-676080.908655	6.081
KX1	-123887.493	-4709.269	1089342.725949	8.889
S17	-123880.298	-4714.490	1765913.647990	11.211
合 計			-335.795858	
合 計 面 積			167.8979290	
地 積			167.89	m ²

地 番	6			
N0	Xn	Yn	Xn・(Yn+1-Yn-1)	距 離
KX1	-123887.493	-4709.269	1861781.244804	6.081
S8	-123892.415	-4705.697	-2545245.773760	21.075
S7	-123879.920	-4688.725	-2158359.846160	3.001
S6	-123876.953	-4688.274	240816.796632	4.037
KX2	-123873.702	-4690.669	2600728.373490	23.154
合 計			-279.204994	
合 計 面 積			139.6024970	
地 積			139.60	m ²

地 番	7			
N0	Xn	Yn	Xn・(Yn+1-Yn-1)	距 離
837	-123870.488	-4721.609	2000879.992664	11.210
S20	-123877.126	-4730.643	237224.696290	12.121
S18	-123886.937	-4723.524	-2001145.693361	11.211
S17	-123880.298	-4714.490	-237230.770670	12.120
合 計			-271.775077	
合 計 面 積			135.8875385	
地 積			135.88	m ²

地 番	8			
N0	Xn	Yn	Xn・(Yn+1-Yn-1)	距 離
S18	-123886.937	-4723.524	-233526.876245	12.121
S20	-123877.126	-4730.643	2003464.758798	11.235
761	-123883.779	-4739.697	233520.923415	12.121
S19	-123893.553	-4732.528	-2003730.432669	11.173
合 計			-271.626701	
合 計 面 積			135.8133505	
地 積			135.81	m ²

地 番	開発道路			
N0	Xn	Yn	Xn・(Yn+1-Yn-1)	距 離
S1	-123885.201	-4682.198	385159.089909	10.244
S6	-123876.953	-4688.274	808544.872231	3.001
S7	-123879.920	-4688.725	2158359.846160	21.075
S8	-123892.415	-4705.697	3221326.682415	11.211
S9	-123899.062	-4714.726	2026740.856196	9.101
S10	-123904.458	-4722.055	687669.741900	3.000
S11	-123906.874	-4720.276	-440736.750818	3.000
S5	-123909.291	-4718.498	-1502152.334793	12.846
S4	-123901.675	-4708.153	-2763502.959200	14.850
S3	-123892.870	-4696.194	-2848049.295560	13.695
S2	-123884.751	-4685.165	-1733890.974996	3.000
合 計			-531.226556	
合 計 面 積			265.6132780	
地 積			265.61	m ²

作成年月日

令和 7 年 8 月 22 日

申請地

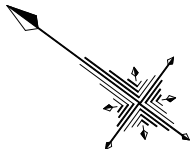
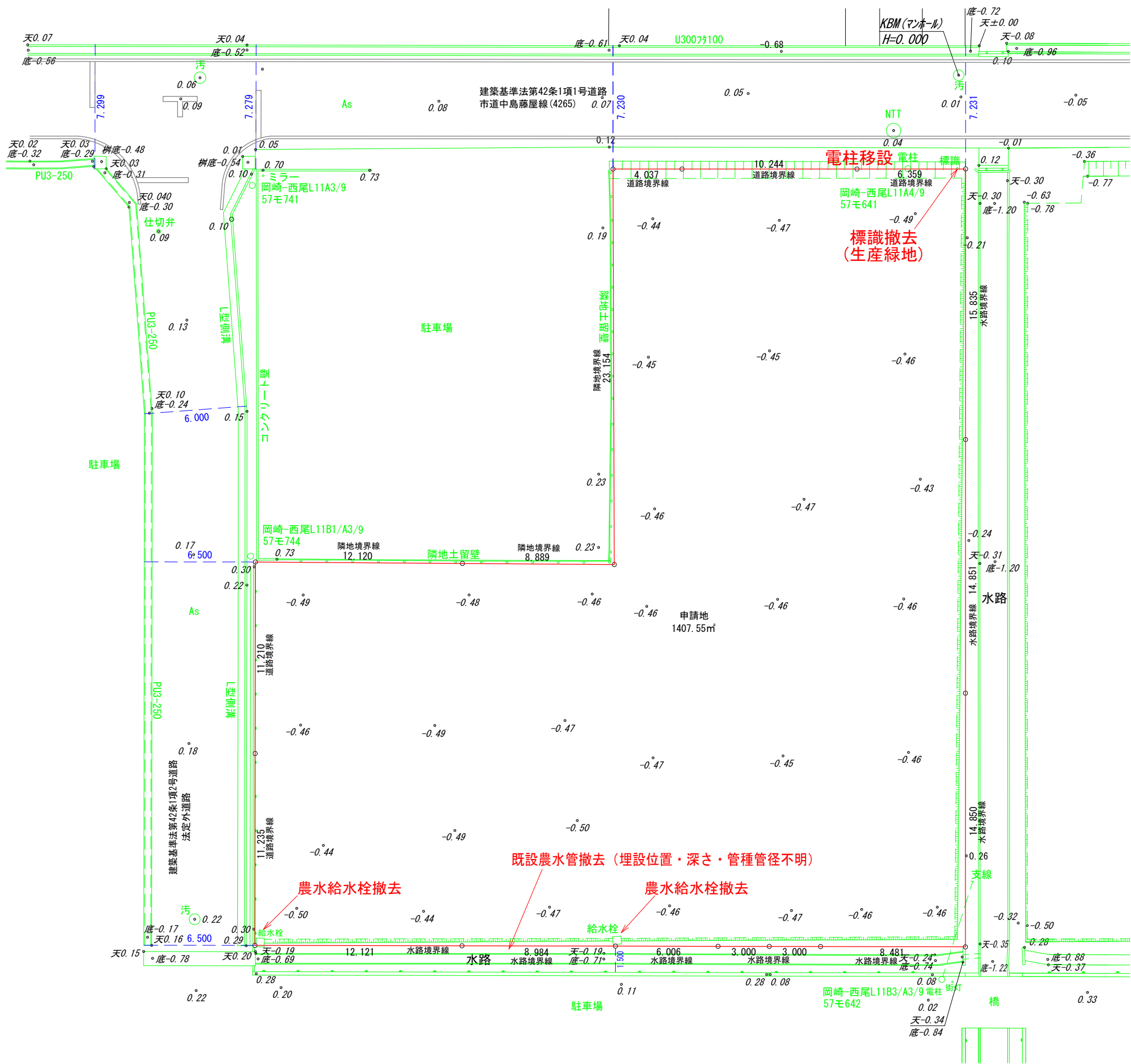
岡崎市巾島町字町後45番

図面名称

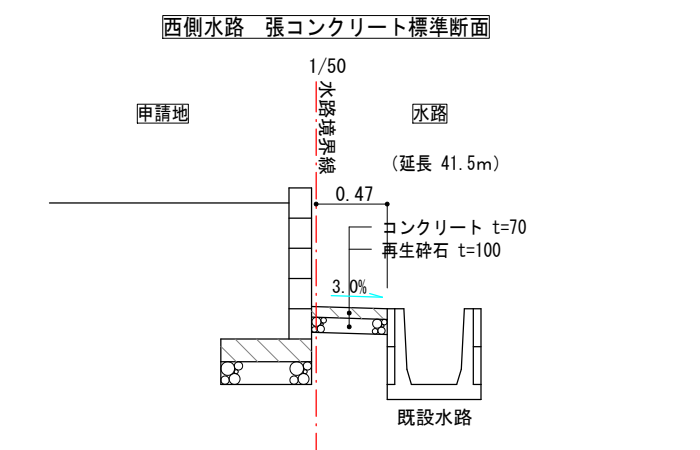
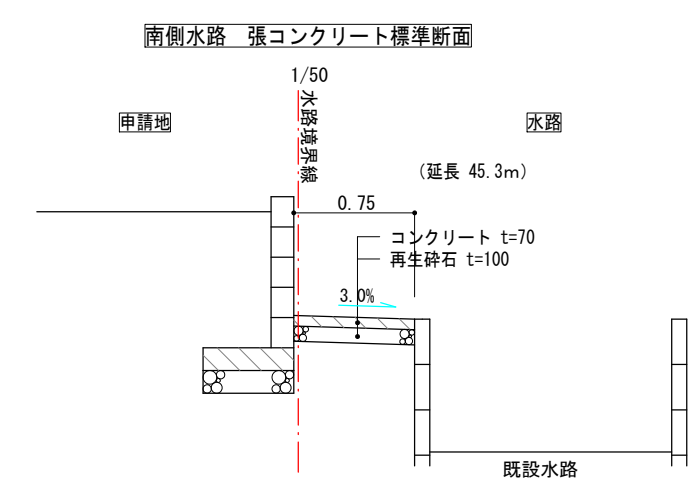
公共施設の新旧対照図

図面番号

04-02

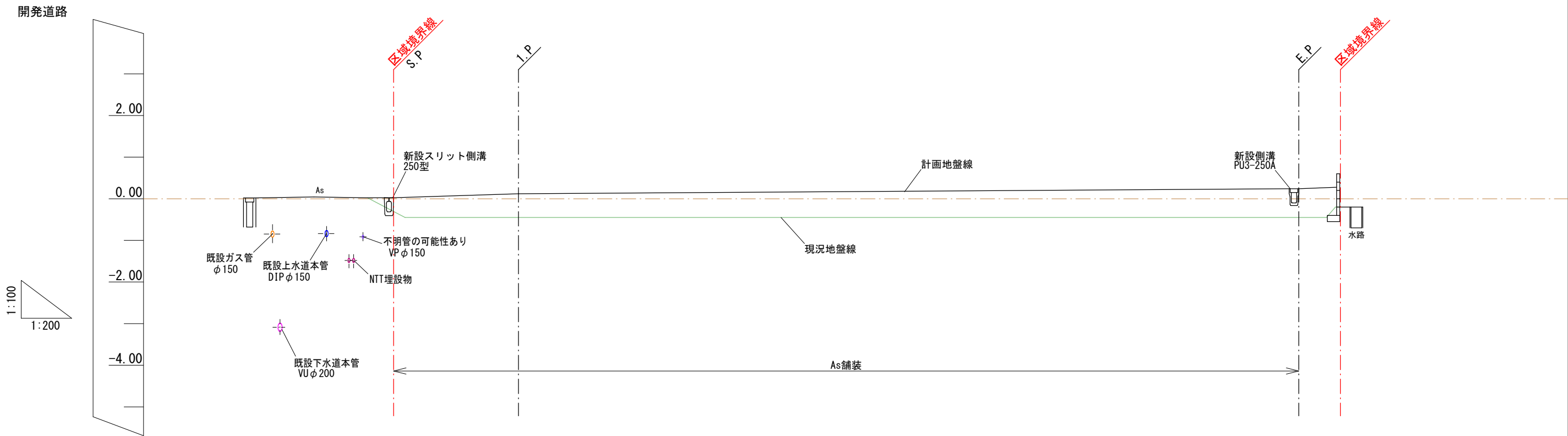


株式会社 住まい工房ストローハット		住まい工房 ストローハット建築士事務所 二級建築士事務所 愛知県知事登録 第(ろ-5)7420号 図面作成者 神取寿聡	縮尺 1/250	作成年月日 令和 7 年 8 月 19 日	申請地 岡崎市中島町字町後45番	図面番号 05
岡崎市宮地町字郷東1番地1 TEL 0564-64-2252 FAX 0564-64-2866					図面名称 現況平面図	

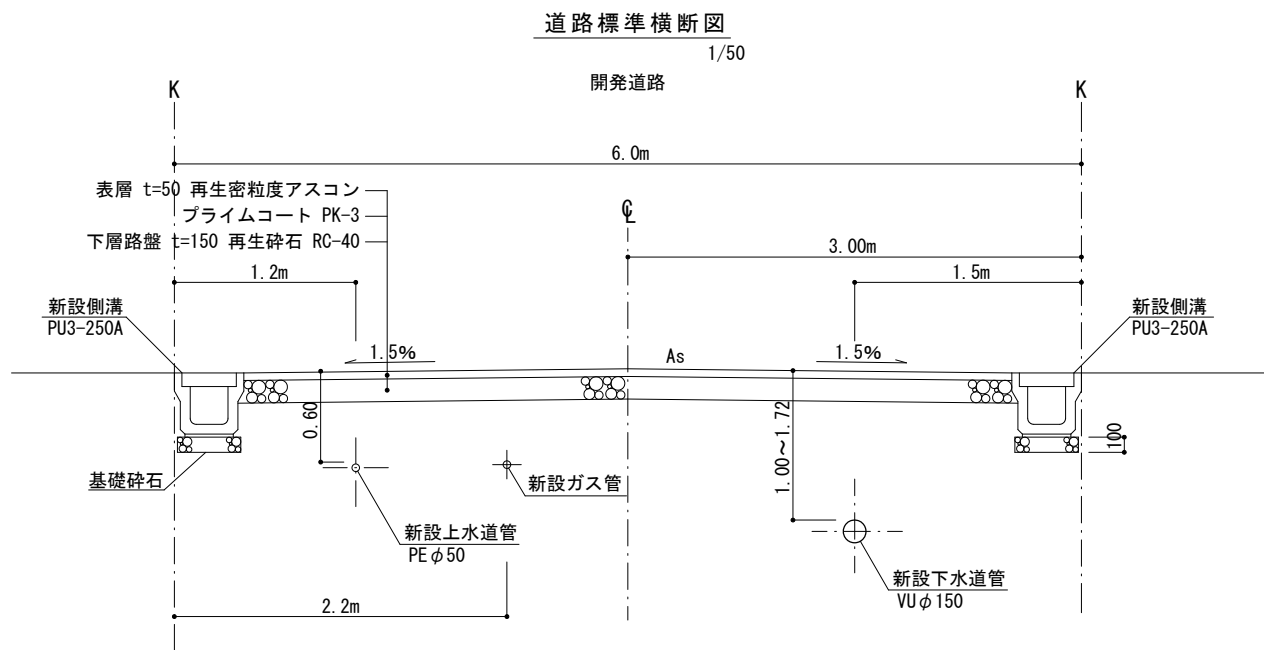


	申請地	
10.00	現況地盤高	
10.00	計画地盤高	
FH	計画地盤高	
	砂石敷き (幅1.0m)	
	小堤工 (30度)	
	素掘泥溜 (深さ150mm以上) フレキ管φ100 (側溝に放流)	
	道路承認工事範囲 (令和7年9月24日 R 岡崎市指令土第 号)	
	法定外承認工事範囲 (令和7年9月24日 R 岡崎市指令土第 号)	
	法定外承認工事範囲 (令和7年9月24日 R 岡崎市指令土第 号)	

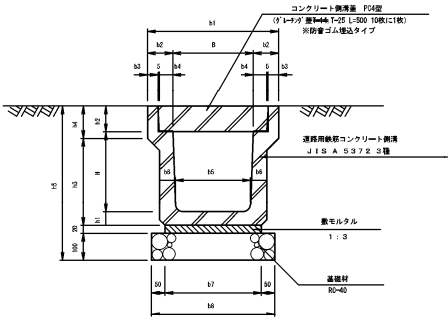
計画道路縦断面図



道路計画	勾配	0.025 1.58% 0.12 0.32% 0.24			
	計画地盤高	0.025	0.12		0.24
	現況地盤高	-0.30	-0.45		-0.45
追加距離		0.000	6.000		43.51
単距離		0.000	6.000		37.51
測点		S.P.	I.P.		E.P.

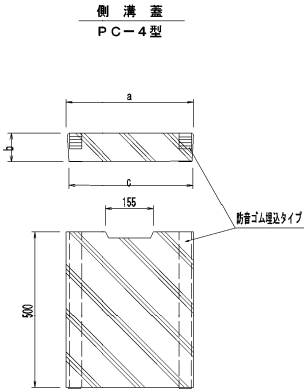


プレキャストU型（PU3型）側溝構造図

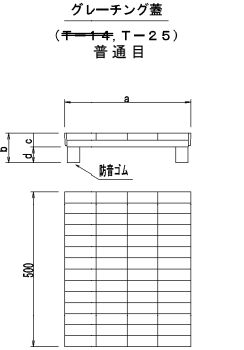


PU3型側溝 寸法表

適用	名 称 (呼び名)	標準用鉄筋コンクリート側溝 JIS A 5372 3種 呼び B × H × L	寸 法 表 mm																数 量 表					10m当り	歩 寄 量 kg/個	備 考
			B	H	b1	b2	b3	b4	b5	b6	b7	b8	h1	h2	h3	h4	h5	高麗材	鉄モデル	PU型側溝	コンクリート側溝	排水パイプ				
																		L=40, L=100	L=100	L=100	40-46, L=100	T=15, L=105				
																		m2	m3	個	枚	枚				
	PU3-250A	250A 250×250×2000	250	250	460	105	45	55	230	65	300	400	65	90	285	120	525	4.0	0.06	5	18	2	333			
	PU3-250B	250B 250×300×2000	250	300	460	105	45	55	225	70	305	405	70	90	340	120	580	4.1	0.06	5	18	2	355			
	PU3-250C	250C 250×350×2000	250	350	460	105	45	55	220	70	300	400	70	90	390	120	630	4.0	0.06	5	18	2	388			
	PU3-250D	250D 250×400×2000	250	400	460	105	45	55	215	75	305	405	75	90	445	120	685	4.1	0.06	5	18	2	429			
	PU3-250E	250E 250×450×2000	250	450	460	105	45	55	210	75	300	400	75	90	495	120	735	4.0	0.06	5	18	2	464			
	PU3-250F	250F 250×500×2000	250	500	460	105	45	55	205	80	305	405	80	90	550	120	790	4.1	0.06	5	18	2	506			
	PU3-250G	250G 250×550×2000	250	550	460	105	45	55	200	80	300	400	80	90	600	120	840	4.0	0.06	5	18	2	543			
	PU3-250H	250H 250×600×2000	250	600	460	105	45	55	195	85	305	405	85	90	655	120	895	4.1	0.06	5	18	2	634			
	PU3-250J	250J 250×700×2000	250	700	460	105	45	55	185	90	305	405	90	90	760	120	1000	4.1	0.06	5	18	2	725			
	PU3-250K	250K 250×800×2000	250	800	460	105	45	55	175	90	295	395	90	90	860	120	1100	4.0	0.06	5	18	2	819			
	PU3-300A	300A 300×300×2000	300	300	520	110	50	55	280	70	360	460	70	95	325	140	585	4.6	0.07	5	18	2	419	目地モルタル 含む。		
	PU3-300B	300B 300×400×2000	300	400	520	110	50	55	270	70	330	430	70	95	425	140	685	4.3	0.07	5	18	2	472			
	PU3-300C	300C 300×500×2000	300	500	520	110	50	55	260	80	340	440	80	95	535	140	795	4.4	0.07	5	18	2	585			
	PU3-300D	300D 300×600×2000	300	600	520	110	50	55	250	90	350	450	90	95	640	145	905	4.5	0.07	5	18	2	694			
	PU3-300E	300E 300×700×2000	300	700	520	110	50	55	240	95	350	450	95	95	745	145	1010	4.5	0.07	5	18	2	725			
	PU3-300F	300F 300×800×2000	300	800	520	110	50	55	230	100	350	450	100	95	850	145	1115	4.5	0.07	5	18	2	819			
	PU3-300G	300G 300×900×2000	300	900	520	110	50	55	220	105	350	450	105	95	950	150	1220	4.5	0.07	5	18	2	915			
	PU3-300H	300H 300×1000×2000	300	1000	520	110	50	55	210	110	350	450	110	95	1055	150	1325	4.5	0.07	5	18	2	1101			
	PU3-300I	300I 300×1100×2000	300	1100	520	110	50	55	200	115	350	450	115	95	1160	150	1430	4.5	0.07	5	18	2	1220			
	PU3-400A	400A 400×400×2000	400	400	630	115	55	55	270	70	430	530	70	110	440	140	700	5.3	0.09	5	18	2	516			
	PU3-400B	400B 400×500×2000	400	500	630	115	55	55	360	80	440	540	80	110	550	140	810	5.4	0.09	5	18	2	634			
	PU3-500A	500A 500×500×2000	500	500	750	125	60	60	460	80	540	640	80	125	550	155	825	6.4	0.11	5	18	2	700			
	PU3-500B	500B 500×600×2000	500	600	750	125	60	60	450	90	550	650	90	125	640	175	935	6.5	0.11	5	18	2	849			



寸法表		単位：mm		
呼び名	a	b	c	
250	382	90	352	
300	412	95	402	



グレーチング蓋は側溝蓋L=500mmの10枚に1枚

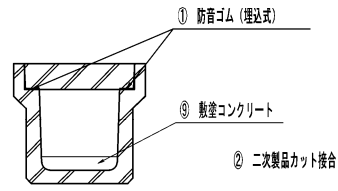
寸法表		単位：mm			
呼び名	a	b	c	d	
250	382	90	44	46	
300	412	95	44	51	

- 注記
- 適用範囲
PU3型側溝は、側溝内幅（B）250～500、内高（H）250～1100の
荷重の影響を受けるときに適用する。
 - 側溝の規格は下記の通りとする。

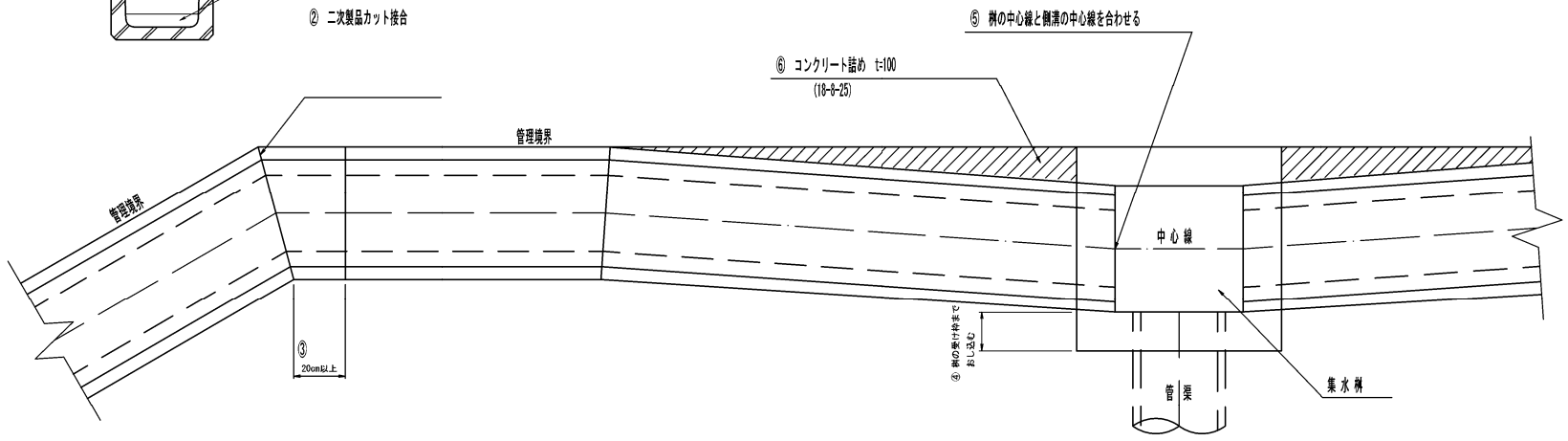
側溝の規格	側溝の規格
PU1	JIS A 5372
PU2	JIS A 5372 1種
PU3	JIS A 5372 3種
 - コンクリート側溝蓋・グレーチング蓋とも防音ゴム埋込タイプを使用すること。
 - 同断面であれば、スリット側溝の使用も可能とする。
その際、グレーチング蓋の設置間隔は道路管理者と協議し、決定すること。

側溝工事特記仕様標準図

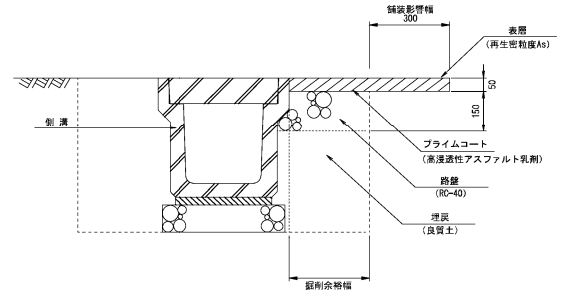
- ① 車道用（PU3型）の甲蓋・グレーチング蓋は、騒音・ガタツキを防止するため、ゴム付の製品を使用する。
- ② 接点等の接続は、二次製品をカットして接合することを基本とする。
（自由勾配側溝のカットは行わない）
- ③ カット製品の最小寸法は、20cm以上とする。
- ④ 樹との接続は、側溝・管等を、樹の受け枠まで確実におし込ませる。
- ⑤ 樹と側溝の接続は、樹の中心線と側溝の中心線が合う位置にて設置する。
- ⑥ 側溝と管理境界の間にはコンクリートを詰める。
- ⑦ 接続部における不同沈下を防止する。
- ⑧ 床掘り完了時、湧水の発生など地盤の状態が悪い場合は道路管理者と協議し、基礎コンクリート等の対策を講ずること。
- ⑨ 敷塗コンクリート設置する場合は、厚さ5cm以上とし、勾配0.3%以上とする。



平面図



側溝工舗装復旧標準図



※ 床掘り勾配は現況地盤からの掘削深さ及び土質から適切に設定すること。

埋戻は、タンバ、振動ローラ等の小型締固め機械により、仕上がり厚を20cm以下で入念に締固めを行うこと。

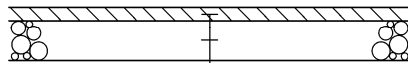
上記影響幅等の基準を舗装復旧が伴う工事全てに適用

注記 取付管布設方法については、岡崎市上下水道局上下水道部の「標準構造図」に準ずる。

舗装構成図(1)

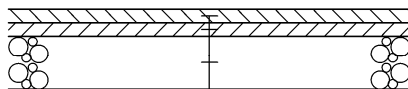
車道舗装

アスファルト舗装 車道用



表層：再生密粒度アスコン(13)	t= 5cm
プライムコート	
路盤：再生クラッシャーラン(RC=40)	t=15cm

アスファルト舗装 重車道用



表層：再生密粒度アスコン(20)	t= 5cm
タックコート	
基層：再生粒程度アスコン(20)	t= 5cm
プライムコート	
路盤：再生クラッシャーラン(RC=40)	t=20cm

歩道舗装

アスファルト舗装



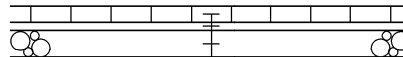
表層：再生密粒度アスコン(13)	t= 3cm
プライムコート	
路盤：再生クラッシャーラン(RC=40)	t=10cm

透水性アスファルト舗装



表層：透水性アスコン	t= 4cm
路盤：再生クラッシャーラン(RC=40)	t=10cm
フィラー層：砂	t= 5cm

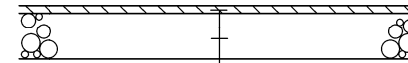
インターロッキングブロック舗装 平板ブロック舗装



表層：2'ブロック	t= 6cm
サンドクッション	t= 3cm
路盤：再生クラッシャーラン(RC=40)	t=10cm

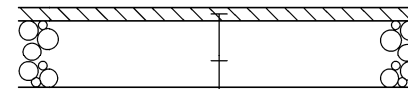
仮舗装

アスファルト仮舗装 車道用



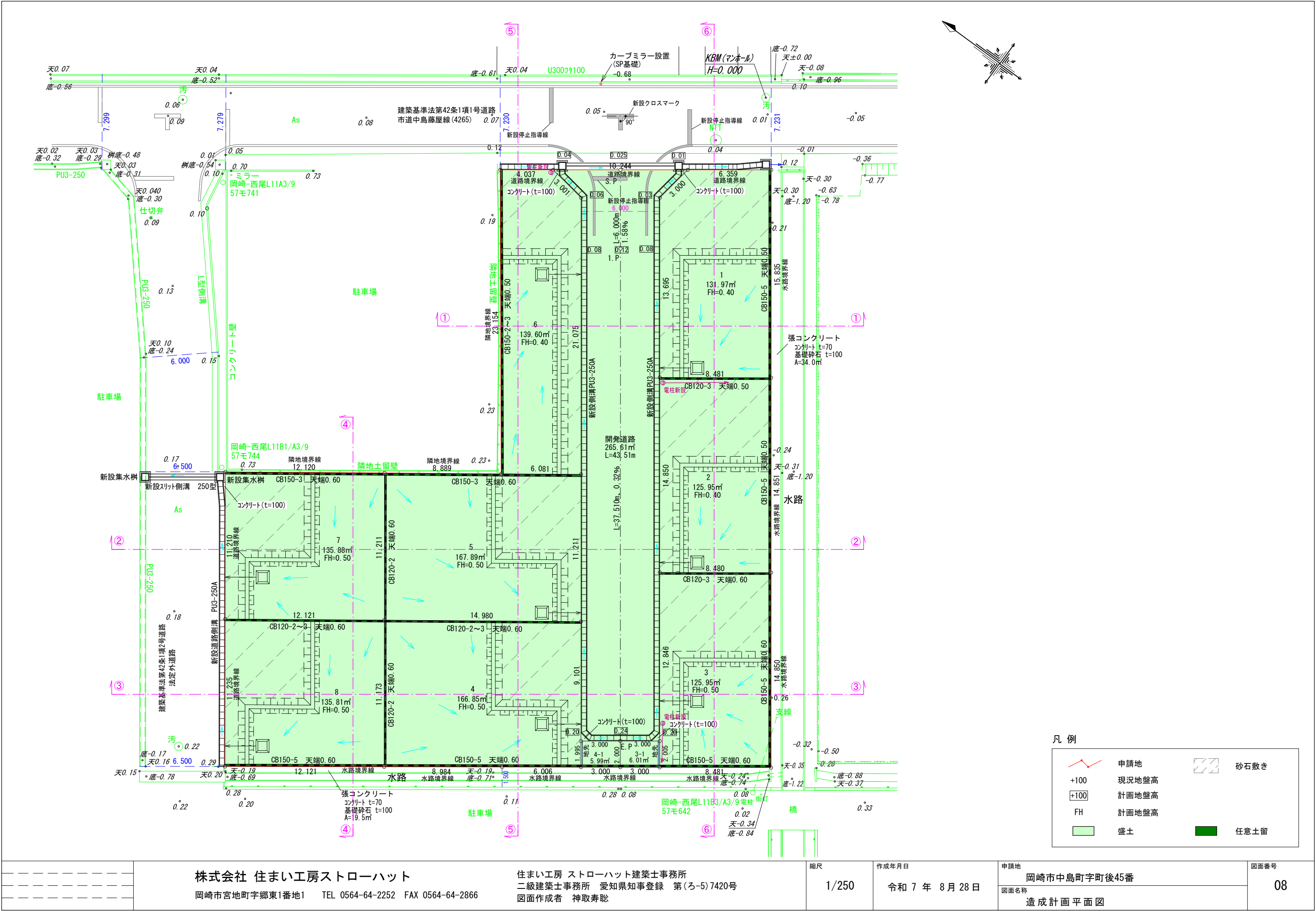
表層：再生密粒度アスコン(13)	t= 3cm
路盤：再生クラッシャーラン(RC=40)	t=17cm

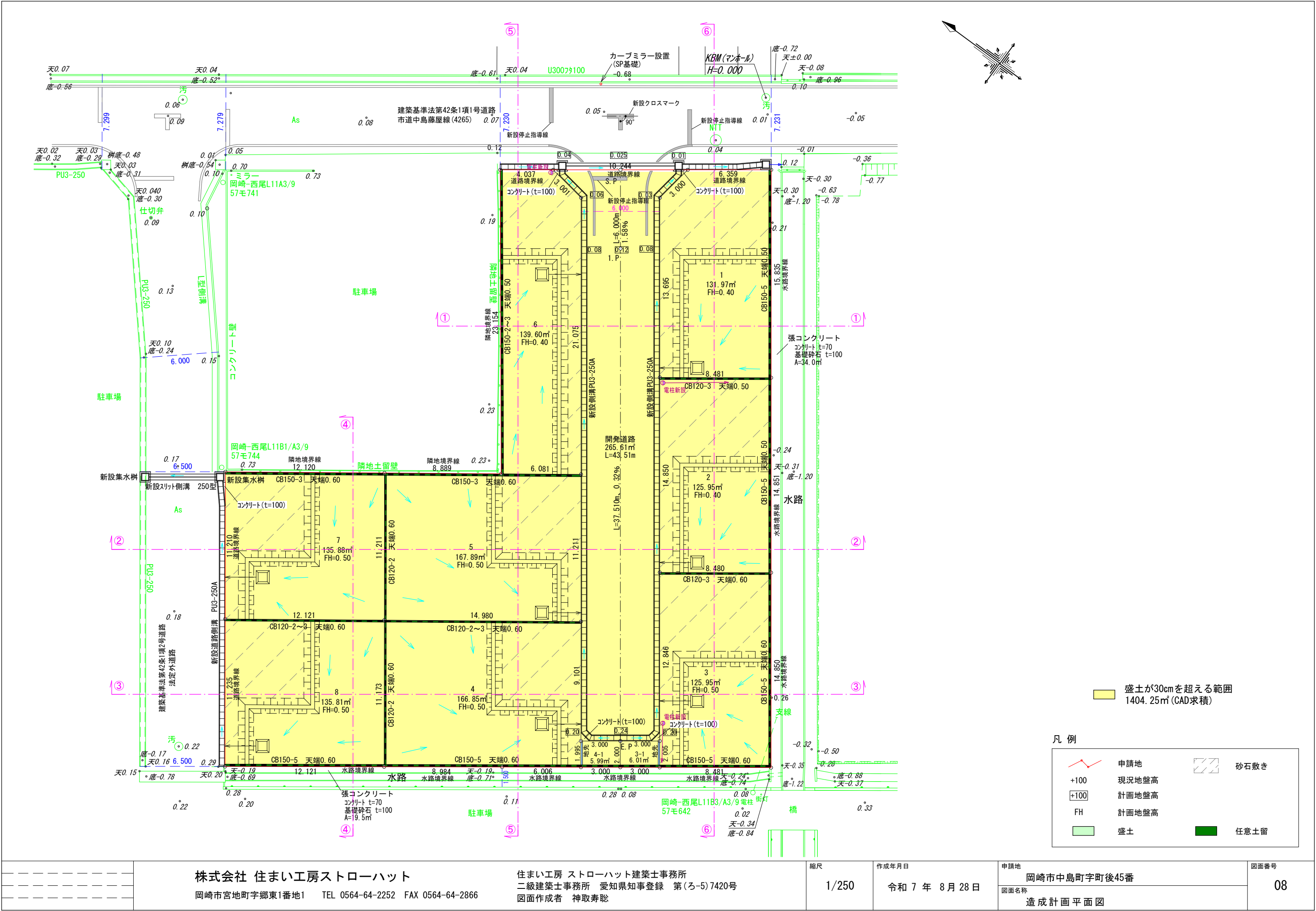
アスファルト仮舗装 重車道用



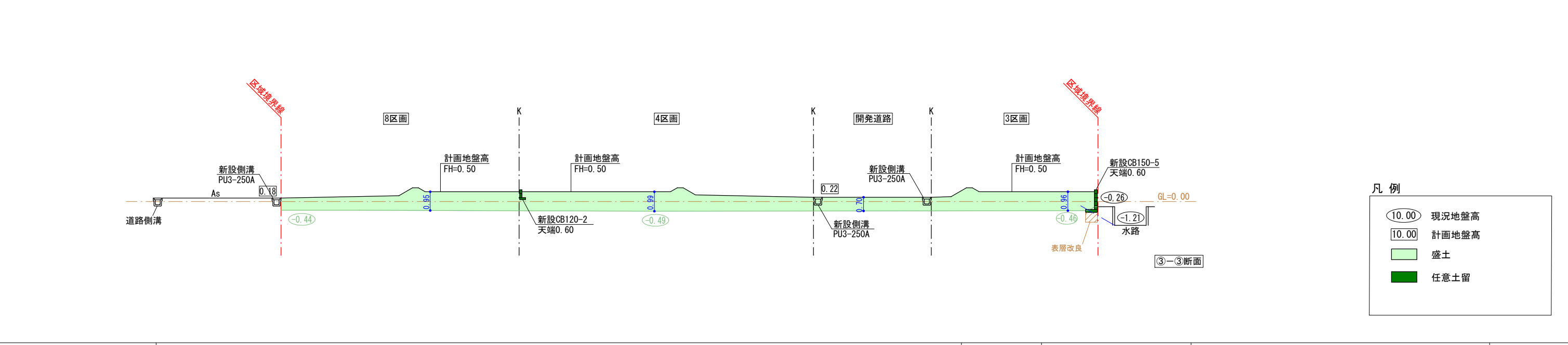
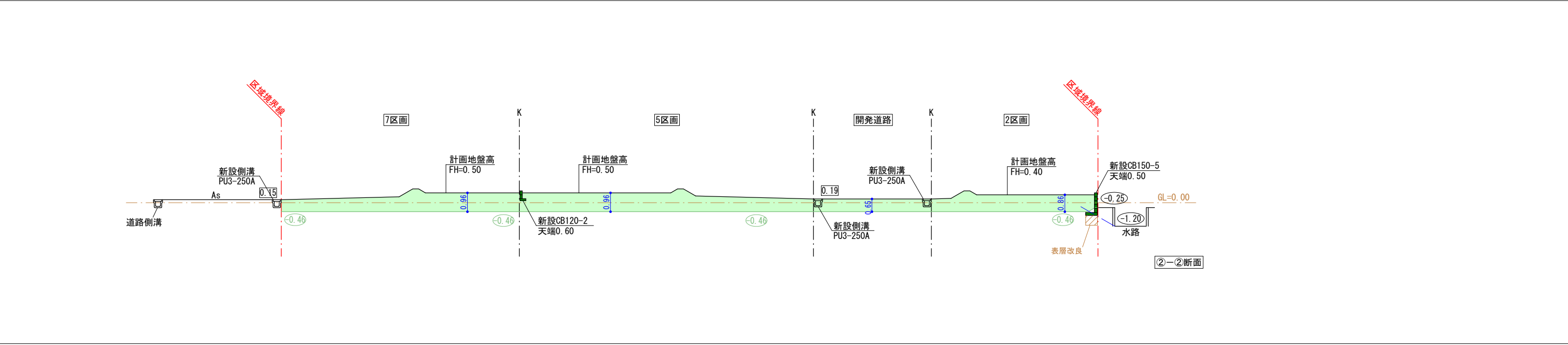
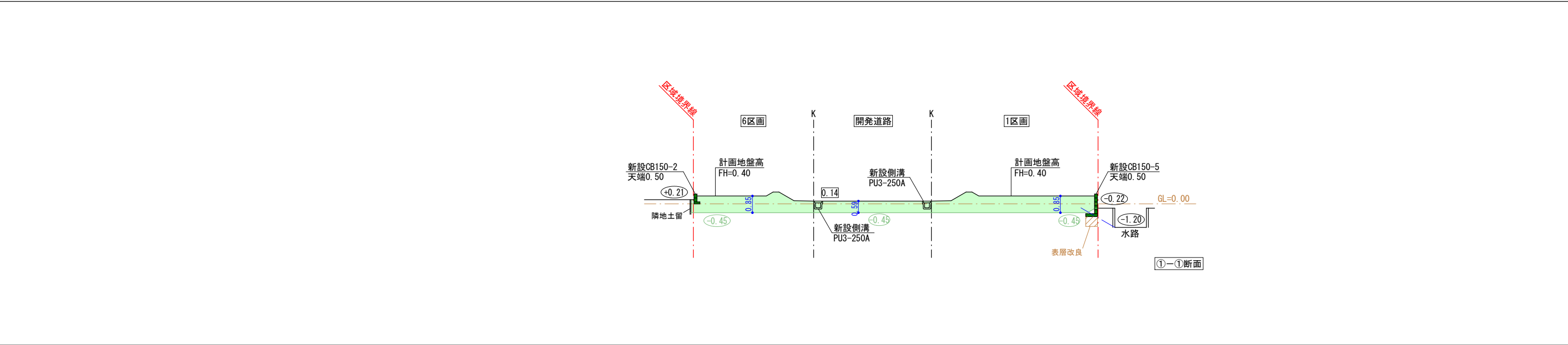
表層：再生密粒度アスコン(13)	t= 5cm
路盤：再生クラッシャーラン(RC=40)	t=25cm

- 注 記
- 縦継目、横継目及び構造物との接合面に選膏材料を薄く塗布すること。
 - 選膏材料については、タックコート「高性能改質アスファルト乳剤」及びプライムコート「高浸透性アスファルト乳剤」を使用することを原則とする。ただし、舗設幅が2m以下、パッチング等局部的な補修工事及びバイパス工事（沿道の利用が極めて少ない場合等）については、原則として対象外とする。
 - 道路構造物の築造、道路占用管路等埋設に伴う舗装復旧については下記に留意すること。
 - 復旧幅の決定にあたっては、『道路占用管路等の埋設に伴う舗装復旧幅について』を遵守すること。
 - 掘削部分からの影響幅は30cmを標準とし、影響幅より舗装絶対縁線までの距離が1m未満の場合は絶対縁線まで復旧するものとする。
 - 近接して他の埋設物（水道・下水・ガス等）の工事が予定されている場合は、舗装を一体で復旧するよう関係事業者と復旧範囲、時期等を調整すること。
 - 舗装復旧の範囲内に沁下等により道路の構造若しくは交通に支障をきたしているマンホール等がある場合は、施設管理者と対応を調整のうえ舗装復旧を行うこと。
 - インターロッキングブロック舗装の復旧については、現場発生産品若しくは同等品以上の製品を使用すること。





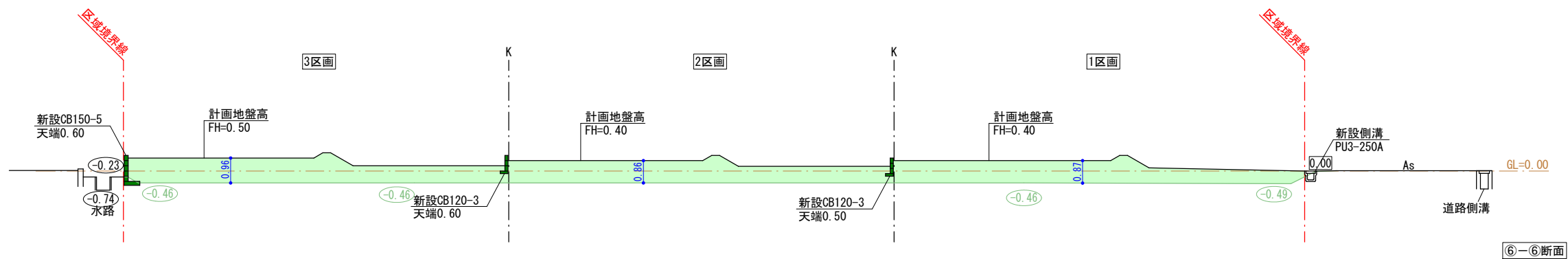
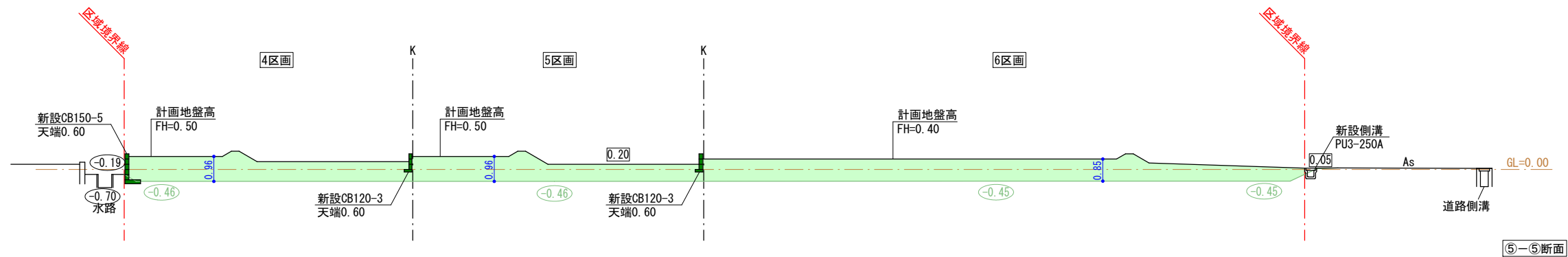
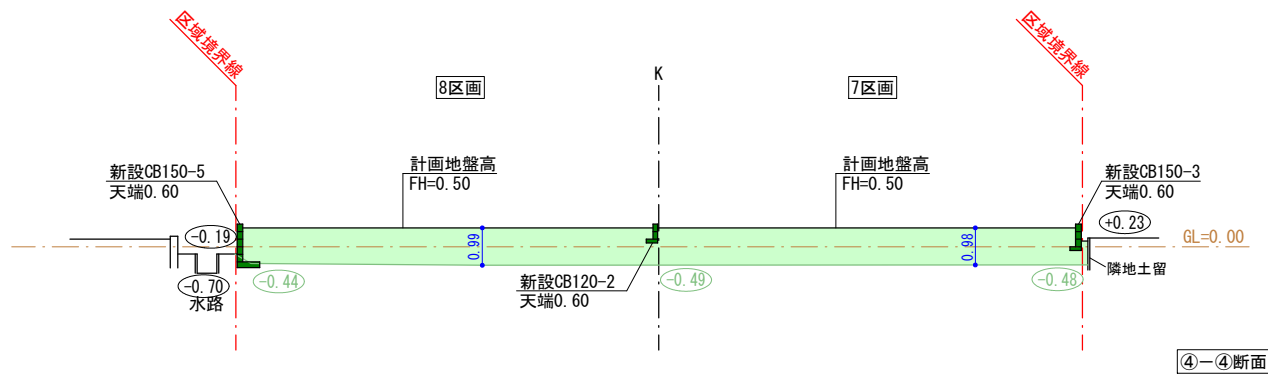
株式会社 住まい工房ストローハット			住まい工房 ストローハット建築士事務所 二級建築士事務所 愛知県知事登録 第(ろ-5)7420号 図面作成者 神取寿聡	縮尺 1/250	作成年月日 令和 7 年 8 月 28 日	申請地 岡崎市中島町字町後45番	図面番号 08
岡崎市宮地町字郷東1番地1 TEL 0564-64-2252 FAX 0564-64-2866			図面名称 造成計画平面図				



凡 例

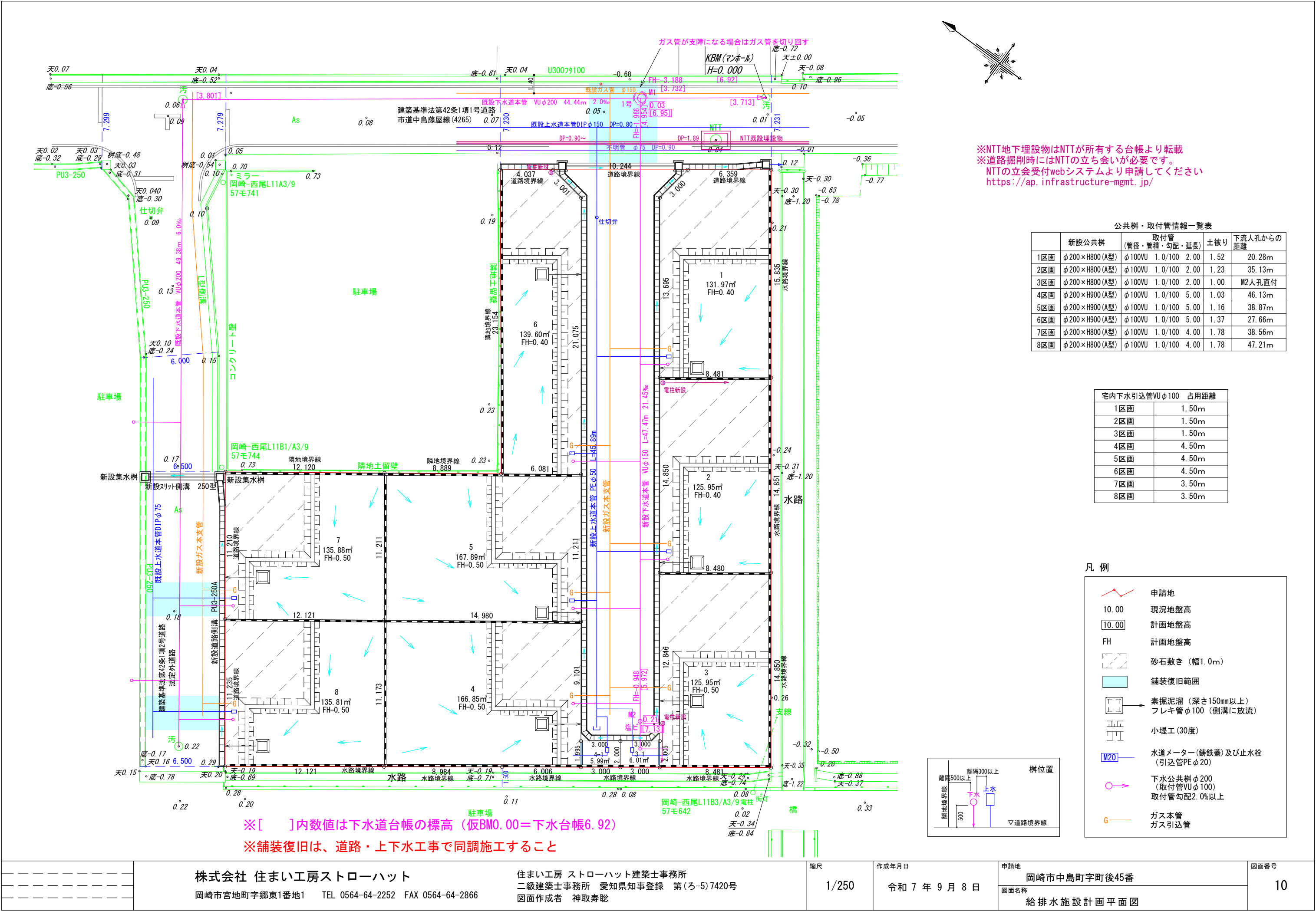
10.00	現況地盤高
10.00	計画地盤高
	盛土
	任意土留

	株式会社 住まい工房ストローハット 岡崎市宮地町字郷東1番地1 TEL 0564-64-2252 FAX 0564-64-2866	住まい工房 ストローハット建築士事務所 二級建築士事務所 愛知県知事登録 第(ろ-5)7420号 図面作成者 神取寿聡	縮尺 1/200	作成年月日 令和 7 年 8 月 28 日	申請地 岡崎市中島町字町後45番	図面番号 09-01
					図面名称 造成断面図(1)	

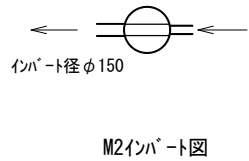
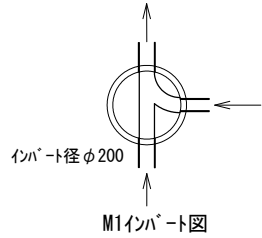
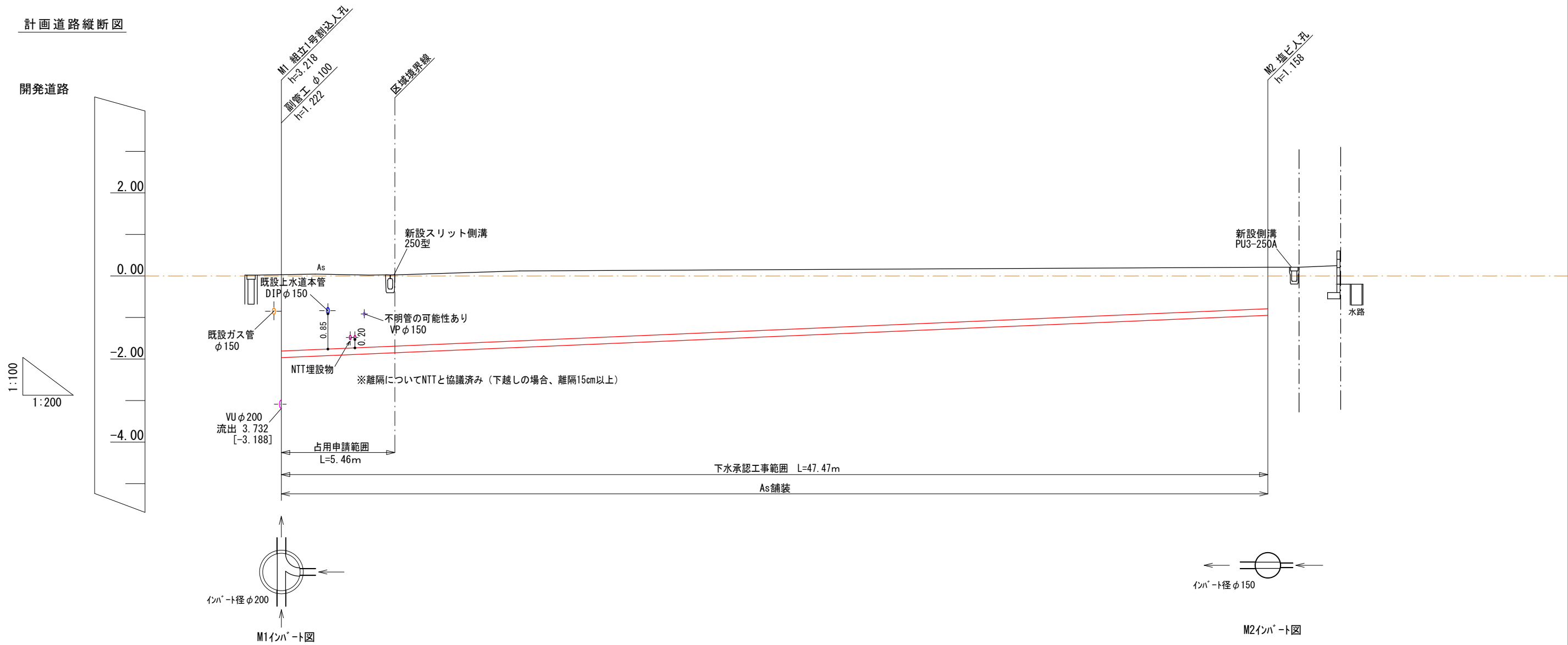


凡 例

10.00	現況地盤高
10.00	計画地盤高
盛土	盛土
任意土留	任意土留

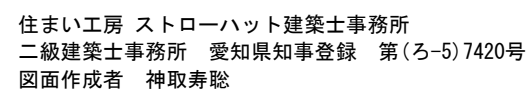
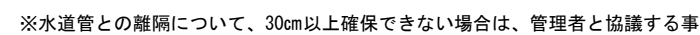


計画道路縦断面図



管 径 勾 配		VUφ150 21.45‰		
土 被 り	3.01 1.84	1.72		1.00
管 底 高	[-3.188] 3.732 4.954 [-1.966]	5.071 [-1.849]		5.972 [-0.948]
計画地盤高	6.95 [0.03]	6.95 [0.03]		7.13 [0.21]
追 加 距 離	0.00	5.46		47.47
単 距 離	0.00	5.46		42.01
測 点	M1	区域境界		M2

※[]内数値は開発事業における仮BMの標高（仮BM0.00＝下水台帳6.92）



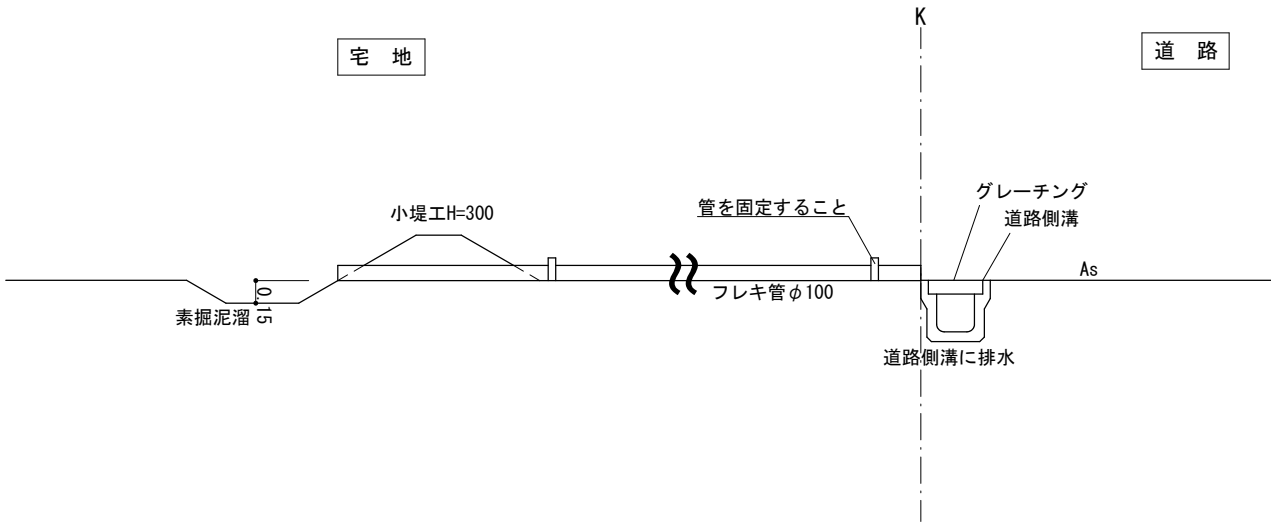
1/50

令和 7 年 8 月 22 日

下水横断面图

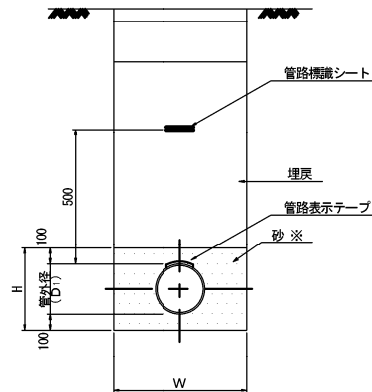
11-02

排水施設構造図



	株式会社 住まい工房ストローハット 岡崎市宮地町字郷東1番地1 TEL 0564-64-2252 FAX 0564-64-2866	住まい工房 ストローハット建築士事務所 二級建築士事務所 愛知県知事登録 第(ろ-5)7420号 図面作成者 神取寿聡	縮尺 1/50	作成年月日 令和 7 年 9 月 10 日	申請地 岡崎市中島町字町後45番	図面番号 11-03
					図面名称 排水施設構造図	

土工・硬質塩化ビニル管



寸法数量表 (単位：mm)

管径 (D)	管外径 (D ₁)	基礎高 (H)	素掘 (1.5m以下：直掘)				アルミ (軽量鋼) 矢板			
			掘削幅 W				掘削幅 W			
			人力	BH0.13	BH0.28	BH0.45	人力	BH0.13	BH0.28	BH0.45
150	165	370	550	550	600	750	800	900	1050	1200
200	216	420	600	600	600	750	850	900	1050	1200
250	267	470	650	650	650	750	900	900	1050	1200
300	318	520	700	700	700	750	950	950	1050	1200
350	370	570	750	750	750	750	1050	1050	1050	1200
400	420	620	800	800	800	800	1100	1100	1100	1200
450	470	670	850	850	850	850	1150	1150	1150	1200

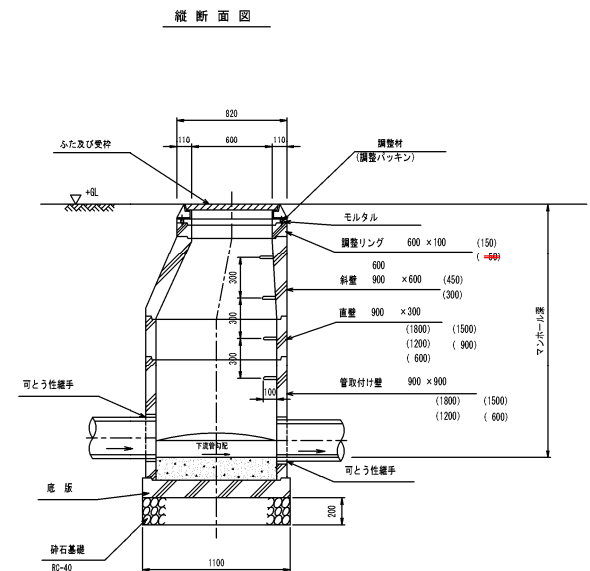
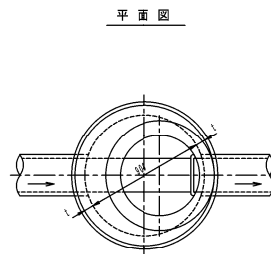
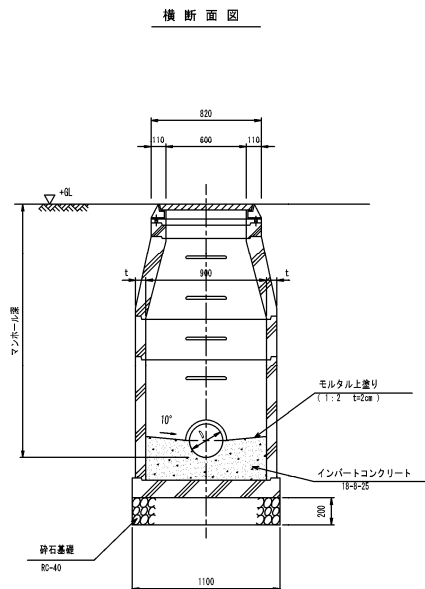
砂量=W×H- $\pi/4 \times D_1^2$

注：上記標準図は砂基礎（砂充填角度90°、180°、360°）に砂埋戻し（管上10cm）を含む。

※：改良土、再生砂等、砂と同等品を含み、使用にあたっては、リサイクルの観点に留意する。

図名	土工・硬質塩化ビニル管		
分類	D	図番	001
改訂年月日	平成30年4月1日		

1号組立マンホール標準図



※5cmの調整リングは使用不可
※無収縮モルタルは5cm以上打設する事

底部工材料表		1箇所当り		
種別	形状・寸法	計算式	単位	数量
砕石基礎	RC-40	1.10×1.10	m ²	1.21
	18-B-25 VUφ150		m ³	0.13
コンクリート	18-B-25 VUφ200		m ³	0.14
	t=2cm VUφ150		m ²	0.97
モルタル上塗り工	t=2cm VUφ150		m ²	0.02
	t=2cm VUφ200		m ²	1.06
			m ³	0.02

※1 その他の管径は別途考慮する。

注：壁厚tは「JSWAS-A-11」を参照のこと。

図名	1号組立マンホール標準図		
分類	M	図番	102
改訂年月日	平成 30 年 4 月 1 日		

表-1 インパート部の種類

設置箇所	種類	略号	マンホール径	管径
起 点	起点	K T	300	150, 200, 250
中間点	ストリート	S T	300	150, 200, 250

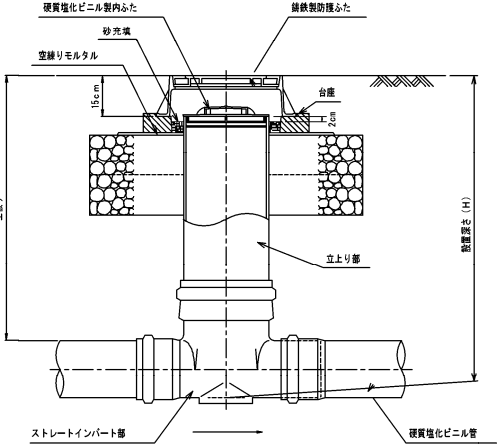
表-2 立上り部の種類

種 類	略号	呼び径	備考
差し口形立上り部	M V U	300	ゴム輪受口形インパート部用
ゴム輪受口形立上り部	M V R	300	差し口形インパート部用

設 置 例

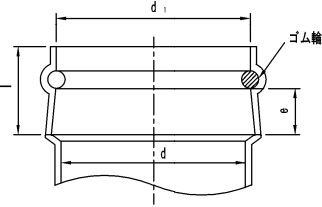
小型マンホール設置例を次図に示す。

ストリートインパート部の設置例

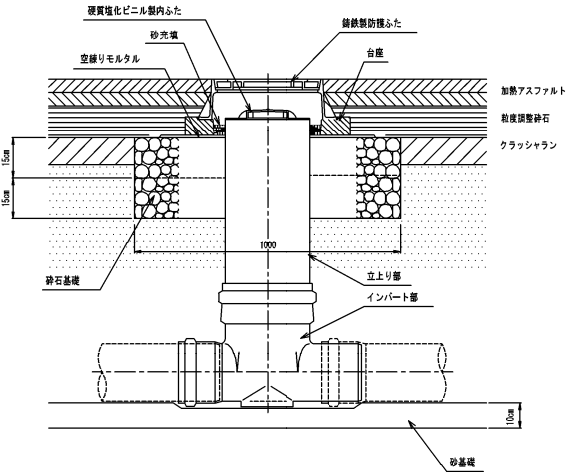


マンホール径	防護蓋 (組)	台 座 (個)
300	1.0	1.0

図-1 立上り接合部ゴム輪受口寸法 (共通)

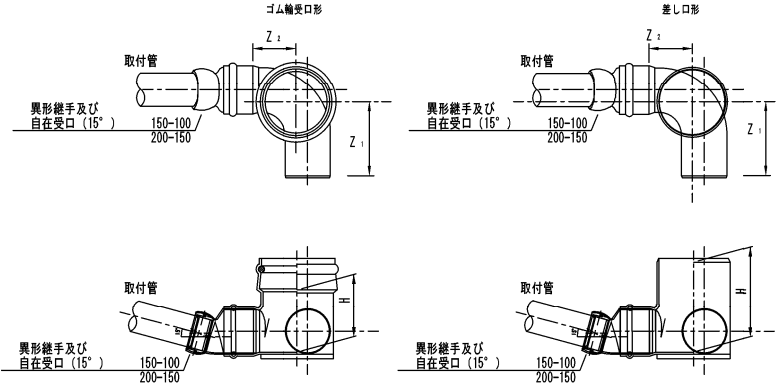


舗装及び台座基礎部断面



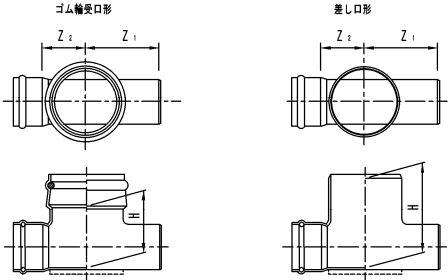
※：防護ふた設置は砕石で微調整がしにくい場合は、空練りモルタルを薄く敷均して行う。
※：軟弱な地盤では、底面の一部を砕石で置き換え、支持力を増してから砂基礎（10cm）を設ける。

図-2 起点 (略号 KT)



※ 異形継手及び自在受口（15°）について
同等の性能を有する構造のもの（自在受口異形継手など）を使用しても良い。
※ 本管径が200mmかつ取付管径が100mmの場合は
偏心ソケットなどを追加し、取付管を接続すること。

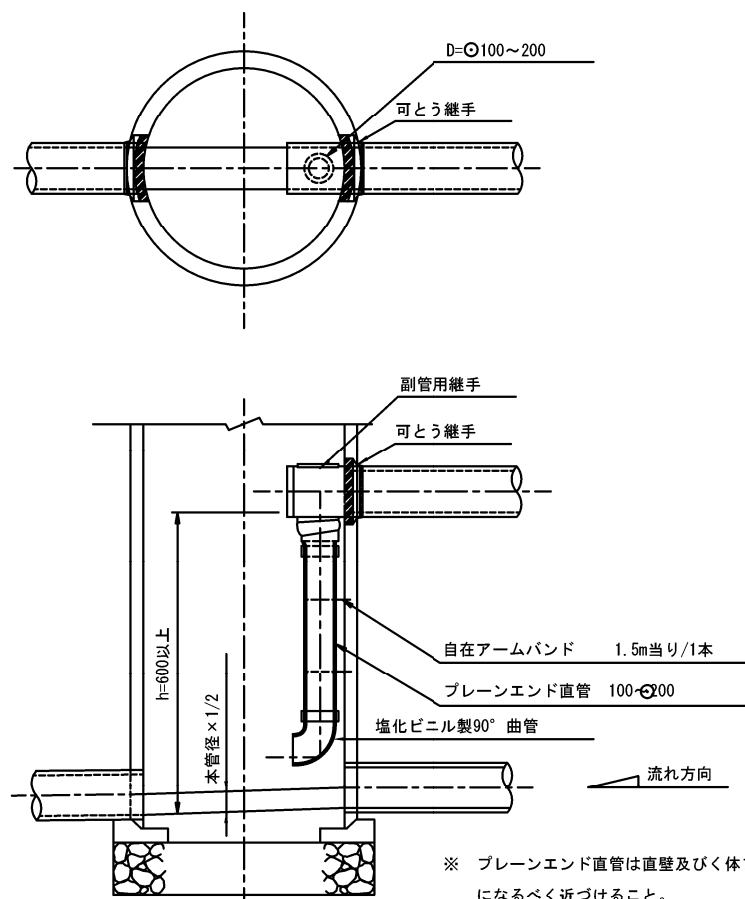
図-3 ストリート (略号 ST)



※ 鋳鉄蓋について
鋳鉄蓋の銘柄については指定なし。
ただし、公共例用（ミカワクロマツ）の蓋は使用しない。

図 名	下水道用硬質塩化ビニル製小型マンホール		
分 類	M	図 番	105
改訂年月日	令和 2 年 4 月 1 日		

内 副 管 タ イ プ



※ ブレーンエンド直管は直壁及びく体ブロック
なるべく近づけること。

※ 副管用継手は省スペース型のものとする。

※ 内副管の設置下に本管流入がない場合は90° 曲管を
インパートまで設置させる。

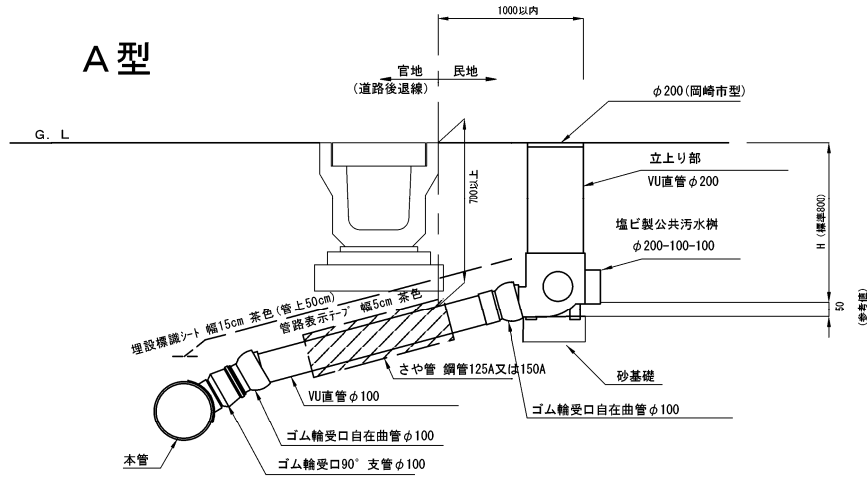
(単位 : mm)

本 管 径	副 管 径
150	100
200	150
250	200

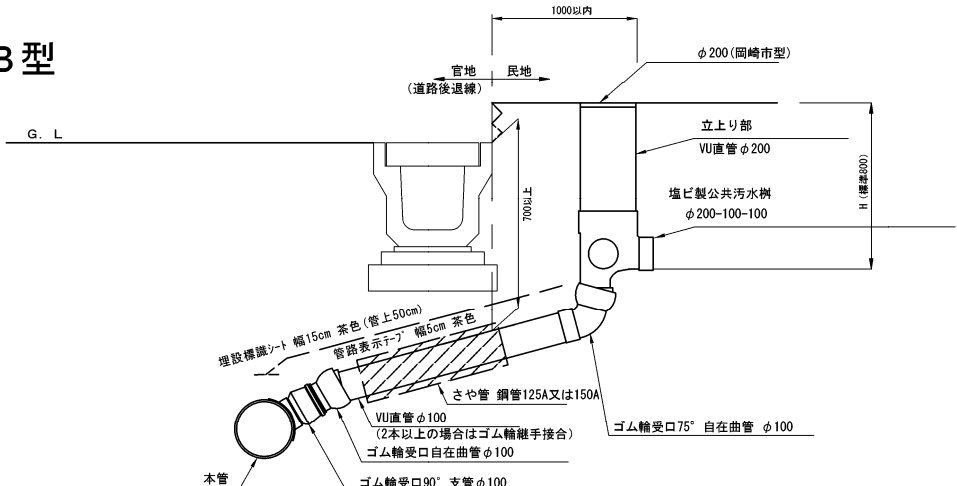
図 名	副管工詳細図		
分 類	M	図 番	107-1
改訂年月日	令和 7 年 4 月 1 日		

【分流汚水区域】

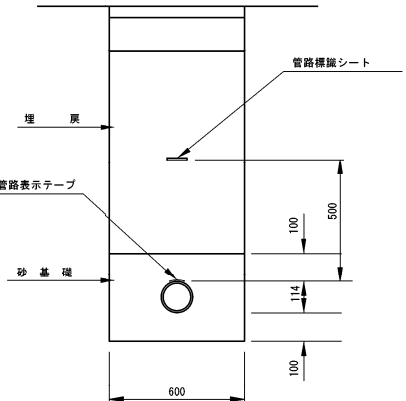
A 型



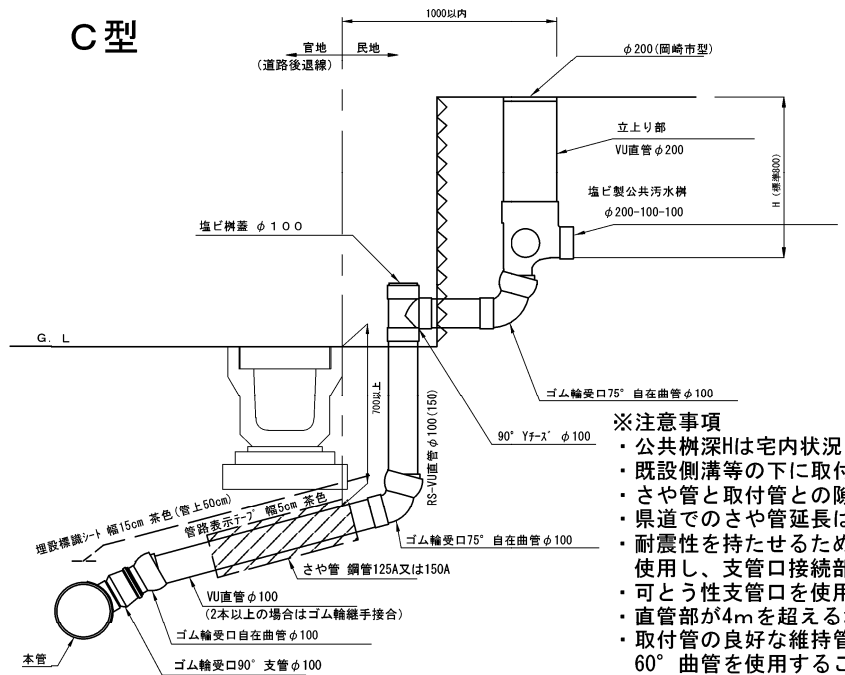
B 型



取付管標準断面
(本管土被り≤1.5m)



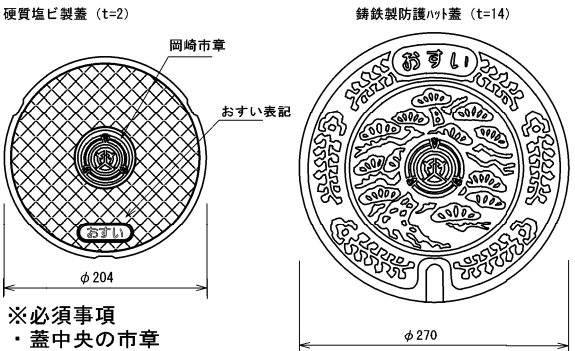
C 型



※注意事項

- ・公共樹深Hは宅内状況に応じた深さを選定すること。
- ・既設側溝等の下に取付管を布設する場合は、ためき掘りを行わず、さや管を設置すること。
- ・さや管と取付管との隙間には砂等を詰めること。
- ・県道でのさや管延長は側溝両端から250mmの余裕長を持たせる。
- ・耐震性を持たせるため、支管口及び公共樹の接続はゴム輪受口自在曲管を使用し、支管口接続部はゴム輪受口90°支管に自在曲管を接続すること。
- ・可とう性支管口を使用する場合は、取付管口径を確保できる部材のみ使用すること。
- ・直管部が4mを超える場合は、4mを超える毎にゴム輪接合を1箇所設けること。
- ・取付管の良好な維持管理のため、曲管は45°以下の自在曲管又は60°曲管を使用すること。
- ・自在曲管は5°以上鋭角側への曲げて使用とし、曲げ無し及び逆折れは排水の滞留が生じるため不可とする。
- ・自在曲管の振れ角に余裕を持つこと。
- ・B型、C型の公共樹接続部は75°以下の自在曲管を使用すること。

φ200公共樹蓋（岡崎市型） φ300公共樹蓋（岡崎市型）



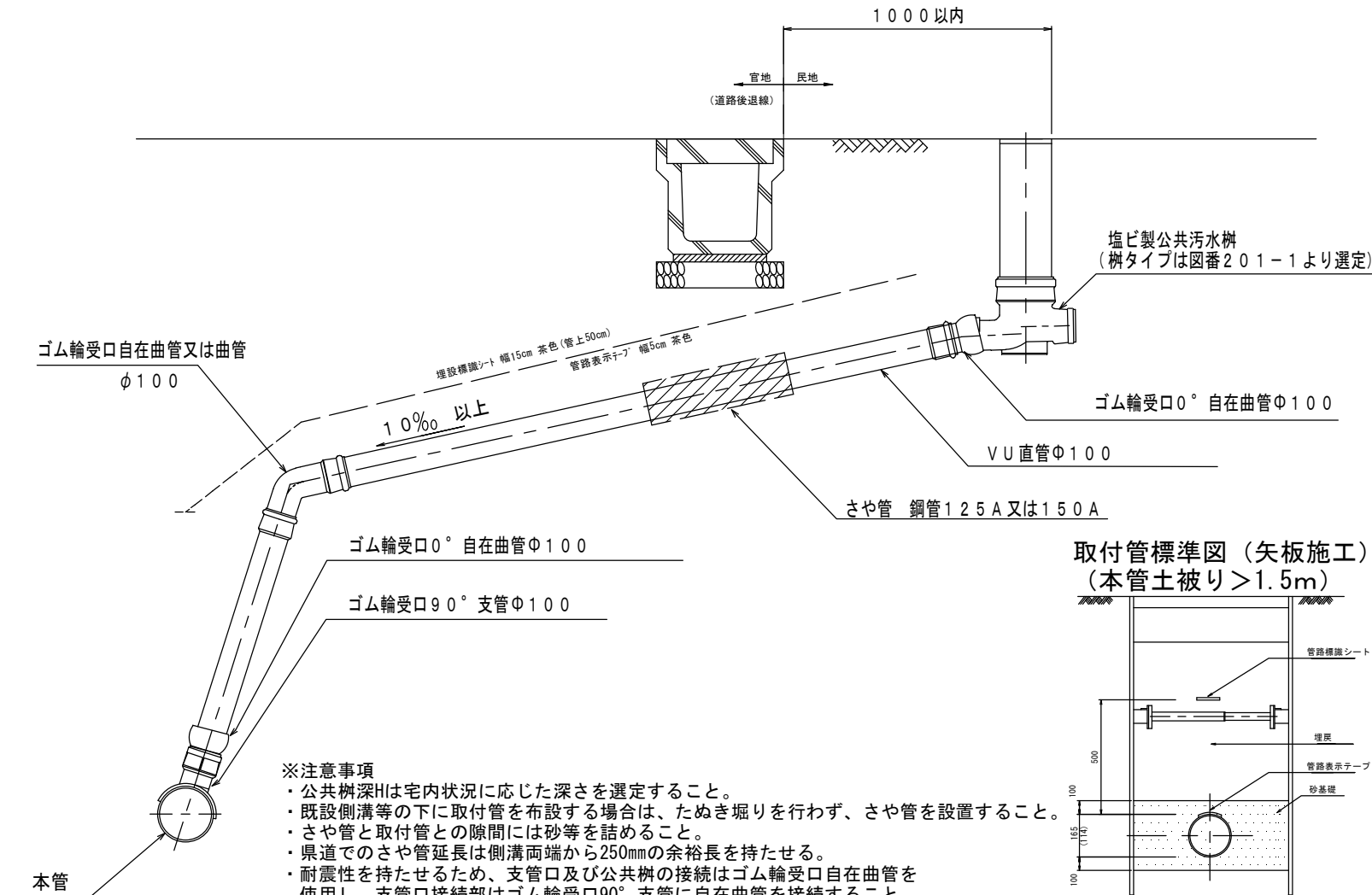
- ※必須事項
- ・蓋中央の市章
 - ・「おすい」文字表記

- ※必須事項
- ・蓋中央の市章
 - ・「おすい」文字表記

図 名	φ200 公共樹設置標準図 取付管径：分流汚水区域φ100		
分 類	K	図 番	201-1
改訂年月日	令和 7 年 4 月 1 日		

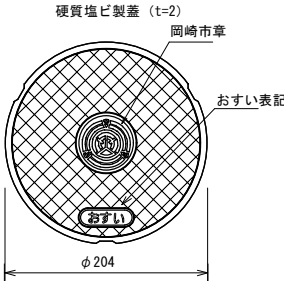
【分流汚水区域】

(取付管を立ち上げる場合)



- ※注意事項
- ・公共樹深Hは宅内状況に応じた深さを選定すること。
 - ・既設側溝等の下に取付管を布設する場合は、ためき掘りを行わず、さや管を設置すること。
 - ・さや管と取付管との隙間には砂等を詰めること。
 - ・県道でのさや管延長は側溝両端から250mmの余裕長を持たせる。
 - ・耐震性を持たせるため、支管口及び公共樹の接続はゴム輪受口自在曲管を使用し、支管口接続部はゴム輪受口90°支管に自在曲管を接続すること。
 - ・可とう性支管口を使用する場合は、取付管口径を確保できる部材のみ使用すること。
 - ・直管部が4mを超える場合は、4mを超える毎にゴム輪接合を1箇所設けること。
 - ・取付管の良好な維持管理のため、曲管は45°以下の自在曲管又は60°曲管を使用すること。
 - ・自在曲管は5°以上鋭角側への曲げて使用とし、曲げ無し及び逆折れは排水の滞留が生じるため不可とする。
 - ・自在曲管の振れ角に余裕を持つこと。
 - ・B型、C型の公共樹接続部は75°以下の自在曲管を使用すること。

φ200公共樹蓋（岡崎市型）



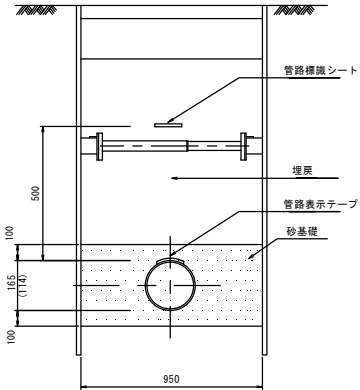
- ※必須事項
- ・蓋中央の市章
 - ・「おすい」文字表記

φ300公共樹蓋（岡崎市型）



- ※必須事項
- ・蓋中央の市章
 - ・「おすい」文字表記

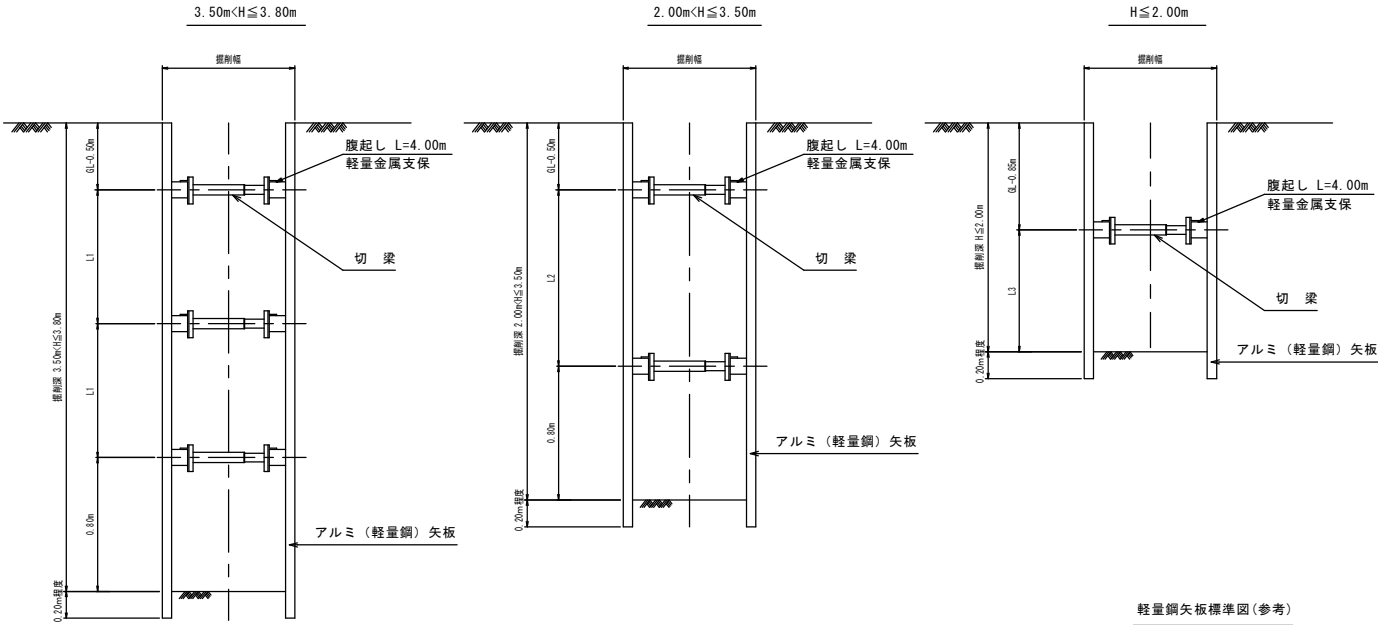
取付管標準図（矢板施工）
（本管土被り>1.5m）



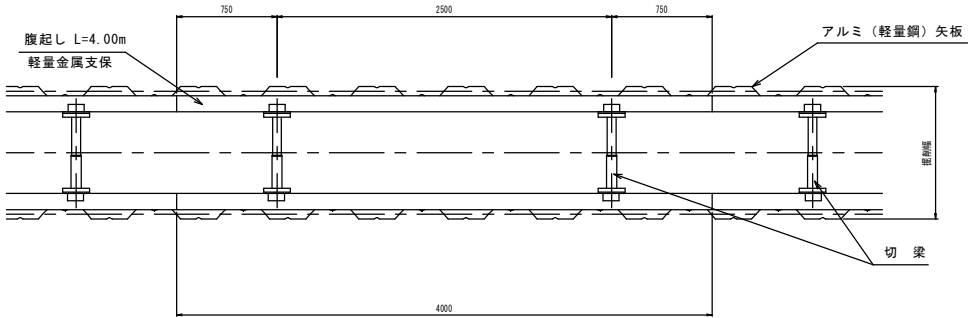
図名	φ200 公共樹設置標準図（取付管立ち上がり） 取付管径：分流汚水区域φ100		
分類	K	図番	201-2
改訂年月日	令和 7 年 4 月 1 日		

アルミ（軽量鋼）矢板土留設置工標準図

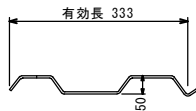
断面図



平面図



軽量鋼矢板標準図（参考）



アルミ矢板標準図（参考）



軽量鋼矢板・アルミ矢板設置基準

掘削深	支保工段数	腹起し	切梁
2.00m以下	1段支保	断面係数 120cm ³ 以上	水圧式又はネジ式
2.00mより大きく 3.50m以下	2段支保		
3.50より大きく 3.80m以下	3段支保		

軽量金属支保工材料表 (100m、1段当たり)

腹起し長さ 4m	腹起し材	50.0本
	切梁材	50.0本

規格性能（軽量鋼矢板）

矢板1枚につき	壁幅1mにつき
12.8 kg/m	38.4 kg/m ²

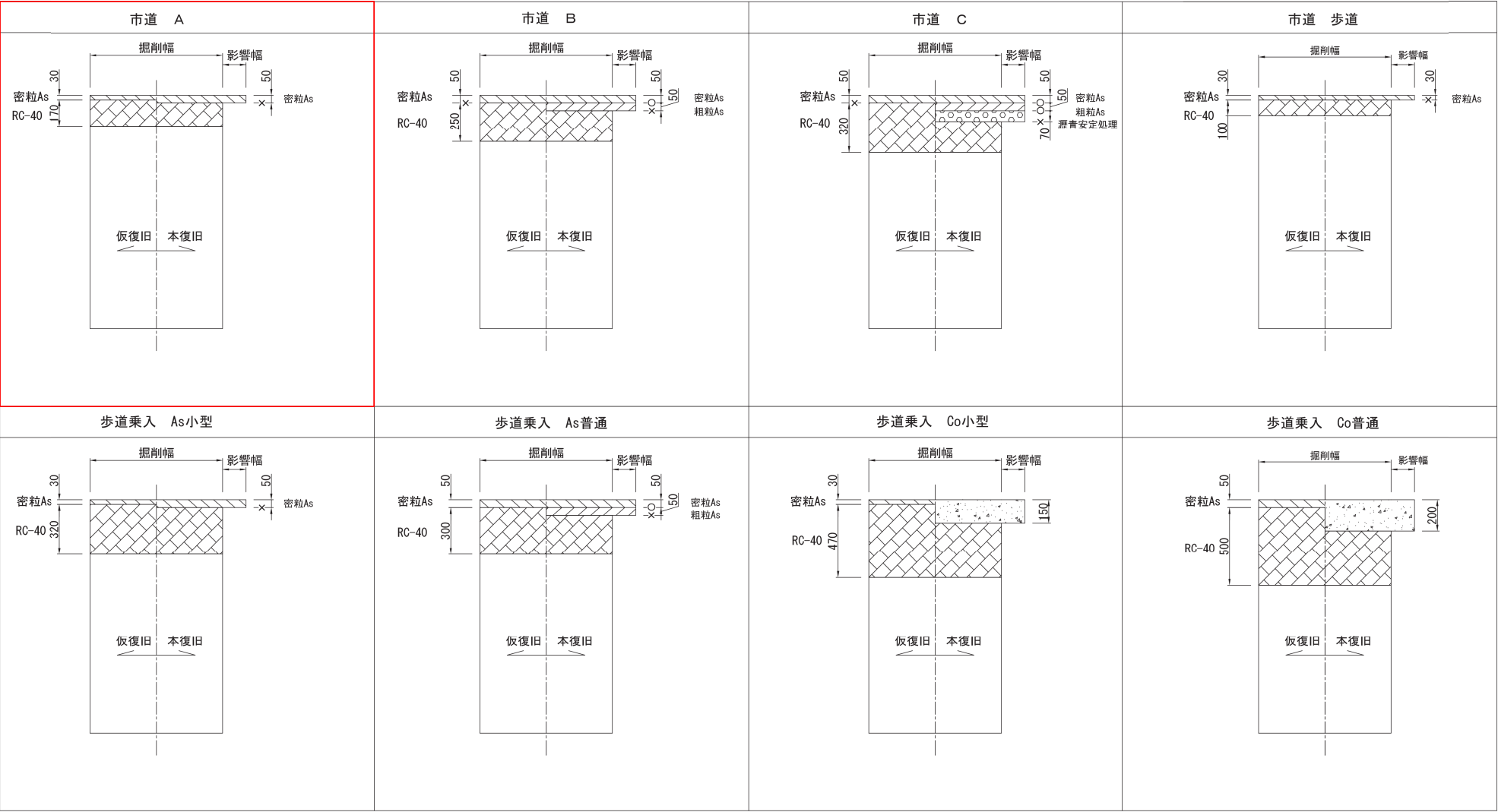
規格性能（アルミ矢板）

矢板1枚につき	壁幅1mにつき
5.63 kg/m	16.9 kg/m ²

（軽量金属支保）

図名	アルミ（軽量鋼）矢板土留設置工標準図		
分類	A	図番	301
改訂年月日	平成22年4月1日		

市道舗装復旧図



凡 例

- タックコート
- × ブライムコート

図 名	舗装復旧工詳細図・市道		
分 類	H	図 番	402
改訂年月日	平成 22 年 4 月 1 日		

[illegible]

計画平面図

新設側溝 PU3-250A L=4.38m、0.46%

新設集水樹 B500×L500×H500

新設PUスリット250型 L=7.95m、0.38%

新設側溝 PU3-250A L=5.90m、0.34%

新設集水樹 B500×L500×H700

雨水取付管VUφ200

底-0.61°

天0.04

底-0.68°

底-0.72°

天±0.00

天-0.08

底-0.96

0.80

0.80

0.80

0.85

0.10

0.07

7.230

新設停止指導線

建築基準法第42条1項1号道路市道中島藤屋線(4265)

カーブミラー設置(SP基礎)

新設クロスマーク

0.05°

0.01°

7.231

0.05

0.04

0.12

0.06

0.04

0.01

-0.01

0.12

3.299

-0.01

-0.36

-0.77

天-0.30

底-1.20

-0.63

-0.78

4.037

道路境界線

コンクリート t=100

3.001

0.06

停止指導線

L=6.000m

1.58%

0.03

3.000

コンクリート t=100

6.359

道路境界線

コンクリート t=100

グレーチング 開閉方向

グレーチング 開閉方向

グレーチング 開閉方向

15.835

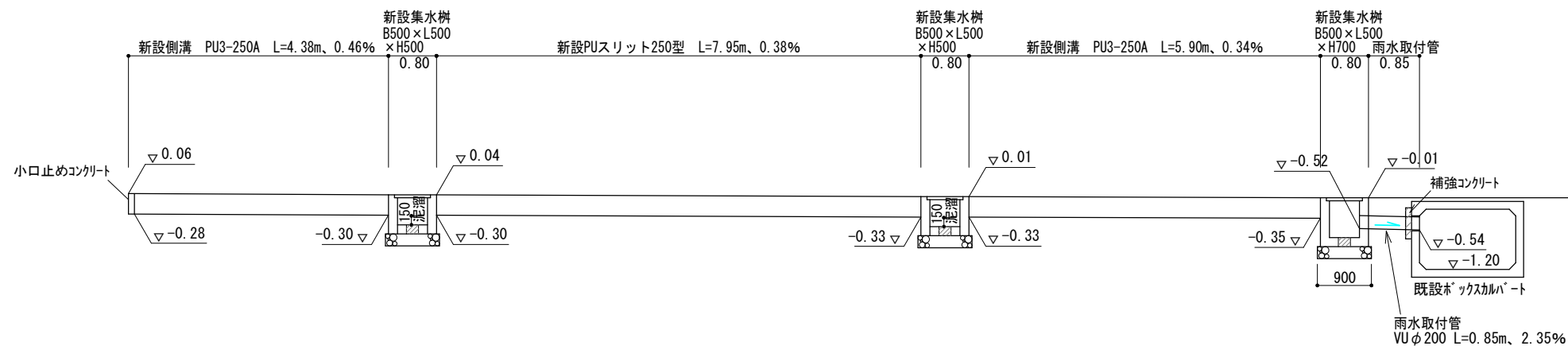
水路境界線

12-01

市道中島藤屋線(4265)

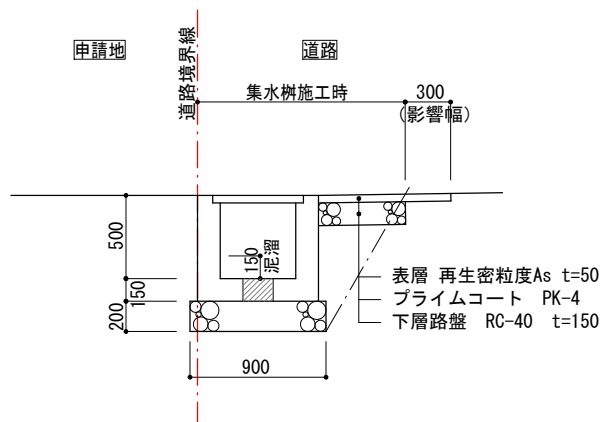
側溝縦断面

1/100



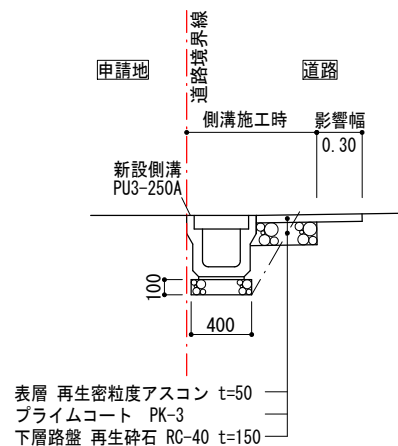
集水枘横断面

1/50



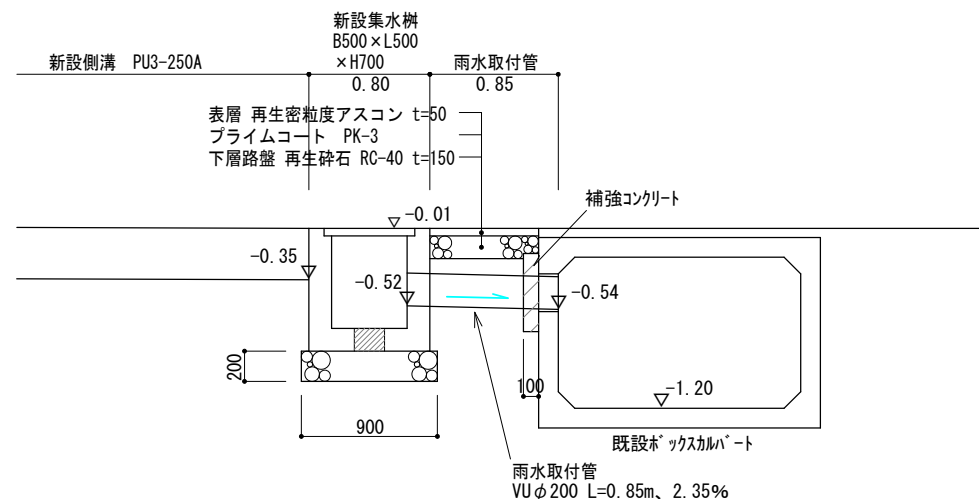
側溝標準横断面

1/50

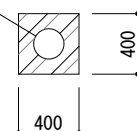


流末拡大図

1/50

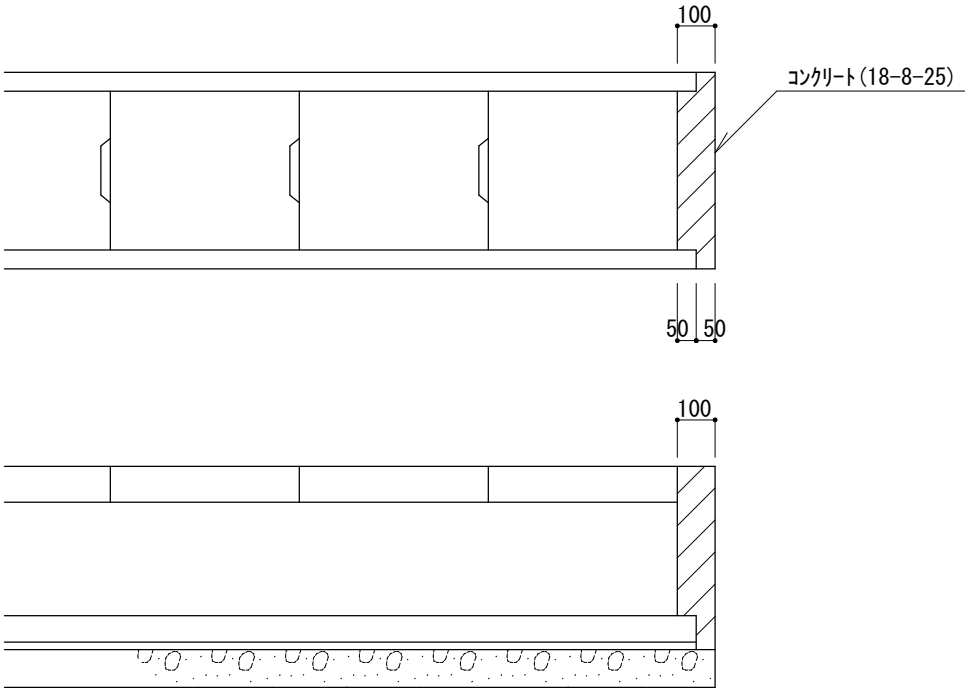


補強コンクリート正面

雨水取付管
VUφ200

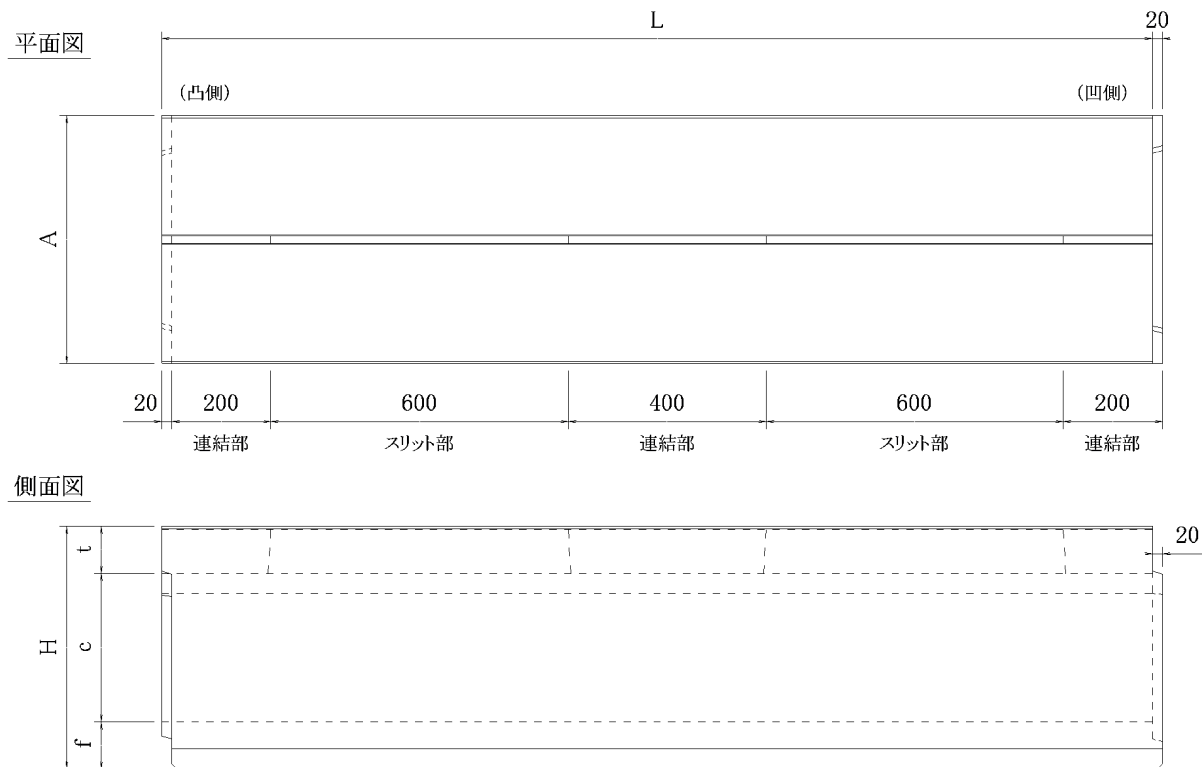
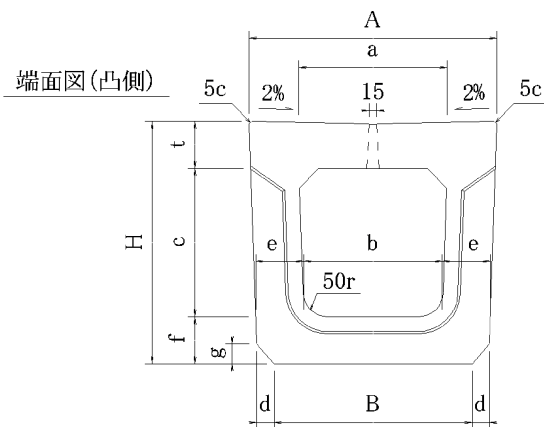
--

道路側溝端部処理



※内側5cm、外側5cmの計10cmを施工します

縮尺		
図面名称	道路側溝端部処理	
事業者名		



寸法および重量表

呼び名	寸 法 (mm)												重量 (kg)
	a	b	c	d	e	f	g	t	A	B	H	L	
250	250	230	250	37	90	90	37	90	450	330	430	2000 (1000)	590 (295)
300A	300	280	300	35	97	95	40	95	500	400	490	2000 (1000)	716 (358)
300B	300	270	400	34	96	95	40	95	500	390	590	2000 (1000)	806 (403)
300C	300	260	500	34	96	95	40	95	500	380	690	2000 (1000)	890 (445)

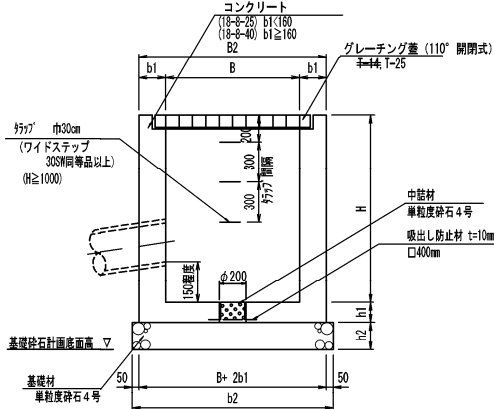
*()内はL=1000

品 名	スリットPU側溝 T-25(縦横断兼用) L=2000(1000)	図面種	承 認 図	縮尺	1/15	承 認	照 査	作 成	管理No.	カネヤス建材工業株式会社
									1	
									200306	

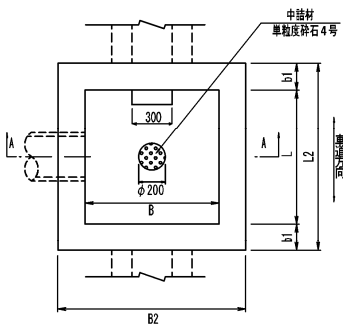
集水樹構造図

集水樹

A-A断面図



平面図



・数量根拠

コンクリート及び型枠の補正数量は、下記による。

B×L	控除する コンクリート量 (m ³)	加算する型枠面積 (m ²)
0.49以下	0.7	5.0
0.49を超え 1.00以下	1.8	8.0
1.00を超え	3.0	13.0

集水樹 寸法表

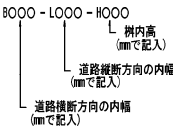
選 用	名 称	寸 法 表 mm				数 量 表								10箇所当り	
		内 幅 B x L	壁 厚 b1	基礎幅 b2	深 さ H	コンクリート		内 形 型 枠 m	吸出し防止材 (t=10mm) m	単粒度砕石 (4号) m ²	基礎砕石 単粒度砕石(4号) t=150(200) m ²	クレーン 本	クレーン T-14 110° 開閉式 個		
						規 格	n ²								
○	B500-L500-H500	500 x 500	150	900	500	18-8-25	2.2	39	1.5	1.6	0.05	8.1	-	10	
	B500-L500-H600				600		2.6	44							
○	B500-L500-H700				700		3.0	49							
	B500-L500-H800				800		3.8	60							
	B500-L500-H900				900		4.2	65							
	B600-L600-H600	600 x 600	150	1000	600	18-8-25	3.2	50	1.5	1.6	0.05	10	-	10	
	B600-L600-H700				700		3.7	56							
	B600-L600-H800				800		4.1	62							
	B600-L600-H900				900		4.6	68							
	B600-L600-H1000				1000		5.0	74							
	B600-L600-H1200	600 x 800	200	1100	1200	18-8-40	8.5	91	1.5	1.6	0.05	12	-	20	10
	B600-L600-H1400				1400		9.8	104						30	10
	B600-L800-H800				800		4.9	70						40	10
	B600-L800-H900				900		5.4	76						20	10
	B600-L800-H1000				1000		5.9	83						30	10
	B600-L800-H1200	600 x 900	200	1100	1200	18-8-40	9.7	102	1.5	1.6	0.05	12	-	30	10
	B600-L800-H1400				1400		11	117						40	10
	B600-L900-H800				800		4.1	76						20	10
	B600-L900-H900				900		4.7	84						30	10
	B600-L900-H1000				1000		5.2	91						40	10
	B600-L900-H1200	700 x 700	150	1100	1200	18-8-25	9.3	111	1.5	1.6	0.05	12	-	20	10
	B600-L900-H1400				1400		11	126						30	10
	B700-L700-H700				700	18-8-25	4.4	63				12	-	40	10
	B700-L700-H900				900		5.4	76						20	10
	B700-L700-H1000				1000		5.9	83						30	10
	B700-L700-H1200	700 x 900	200	1200	1200	18-8-40	9.8	102				14	-	40	10
	B700-L700-H1400				1400		11	117						20	10
	B700-L900-H900				900	18-8-25	5.1	88	1.5	1.6	0.05	12	-	40	10
	B700-L900-H1000				1000		5.7	95						20	10
	B700-L900-H1200				1200		9.9	116				14	-	30	10
	B700-L900-H1400				1400		12	132						40	10
	B700-L1000-H900	700 x 1000	150	1100	900	18-8-25	5.6	92				12	-	20	10
	B700-L1000-H1000				1000		6.2	100						30	10
	B700-L1000-H1200				1200	18-8-40	11	121				14	-	40	10
	B700-L1000-H1400				1400		12	138						20	10
	B800-L800-H800	800 x 800	150	1200	800	18-8-25	4.6	80	1.5	1.6	0.05	14	-	20	10
	B800-L800-H900				900		5.1	88						30	10
	B800-L800-H1000				1000		5.7	95						40	10
	B800-L800-H1200				1200	18-8-40	10	116				17	-	20	10
	B800-L800-H1400				1400		12	132						30	10
	B800-L1000-H1000	800 x 1000	150	1200	1000	18-8-25	6.6	105				14	-	20	10
	B800-L1000-H1200				1200	18-8-40	11	127						30	10
	B800-L1000-H1400				1400		13	144						40	10
	B900-L900-H900	900 x 900	150	1300	900	18-8-25	6.0	96	1.5	1.6	0.05	17	-	20	10
	B900-L900-H1200				1200	18-8-40	11	127				20	-	30	10
	B900-L900-H1400				1400		13	144						40	10
	B900-L1000-H1200				1200	18-8-40	12	132				20	-	20	10
	B900-L1000-H1400				1400		14	151						30	10
	B1000-L1000-H1200	1000x1000	200	1500	1200	18-8-40	13	138	1.5	1.6	0.05	23	-	30	10
	B1000-L1000-H1400				1400		15	157						40	10

※ 注 記

1.適用範囲

集水樹内幅(B,L)500~1500、
内高(H)500~2000の
集水樹に適用する。

2.名称記号



3.コンクリートの使用区分

壁 厚	コンクリートの種類
b1<160	18-8-25
b1≥160	18-8-40

4.部材厚寸法表

樹の高さ	b1
H≤1000	150
1000<H≤2000	200

B,又はL	h1
B,L≤1500	150
B,L>1500	200

基礎砕石の厚さ	h2
H≤1000	150
1000<H≤2000	200

※ 但し、樹の高さが上表より大きくなる場合(H>1400)は、
有筋を検討するものとする。壁厚(b1)は250以上とする。
尚、計算はラーメン構造計算、配筋は建築筋を標準とする。

5.砂溜りの寸法

取付水路	砂 溜 り
ハ/ヅの場合	150以上
U字溝等の場合	

但し、土砂の流出が多く予想される場合は300以上とする。

6.集水樹の内幅は、管径+200とする。(但し、斜角の場合は除く)

※注意点

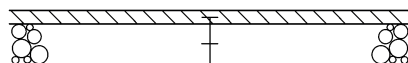
以下の条件に該当する箇所へは、別頁の不浸透型集水樹で施工すること。

- ・急傾斜地崩壊危険区域、地すべり防止区域、河川保全区域に指定されている箇所。
- ・施工時に地下水位が基礎砕石の計画底面高よりも高いことが確認された箇所。
- ・急な法面や擁壁付近で、その安全性が損なわれる恐れのある場合。(別途基準参照)
- ・雨水以外の雑排水や農業用水などの機能を有している箇所。

舗装構成図(1)

車道舗装

アスファルト舗装 車道用



表層：再生粗粒度アスコン(13)	t= 5cm
プライムコート	
路盤：再生クラッシャーラン(RC-40)	t=15cm

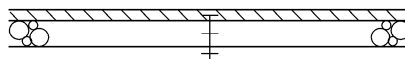
歩道舗装

アスファルト舗装



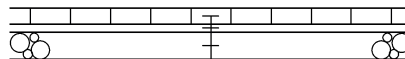
表層：再生粗粒度アスコン(13)	t= 3cm
プライムコート	
路盤：再生クラッシャーラン(RC-40)	t=10cm

透水性アスファルト舗装



表層：透水性アスコン	t= 4cm
路盤：再生クラッシャーラン(RC-40)	t=10cm
フィラー層：砂	t= 5cm

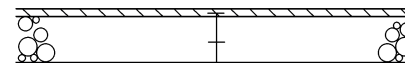
インターロッキングブロック舗装 平板ブロック舗装



表層：ブロック	t= 6cm
フィラー層	t= 3cm
路盤：再生クラッシャーラン(RC-40)	t=10cm

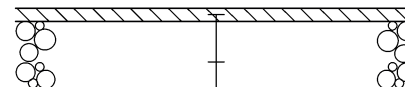
仮舗装

アスファルト仮舗装 車道用



表層：再生粗粒度アスコン(13)	t= 3cm
路盤：再生クラッシャーラン(RC-40)	t=17cm

アスファルト仮舗装 重車道用

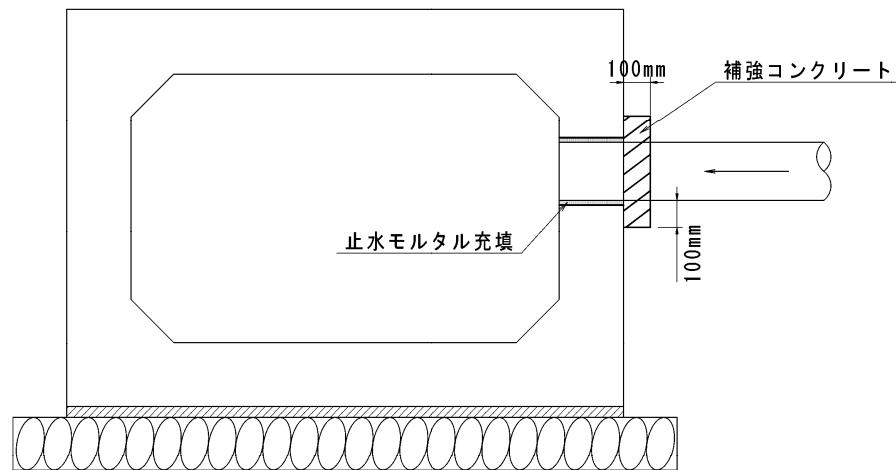


表層：再生粗粒度アスコン(13)	t= 5cm
路盤：再生クラッシャーラン(RC-40)	t=25cm

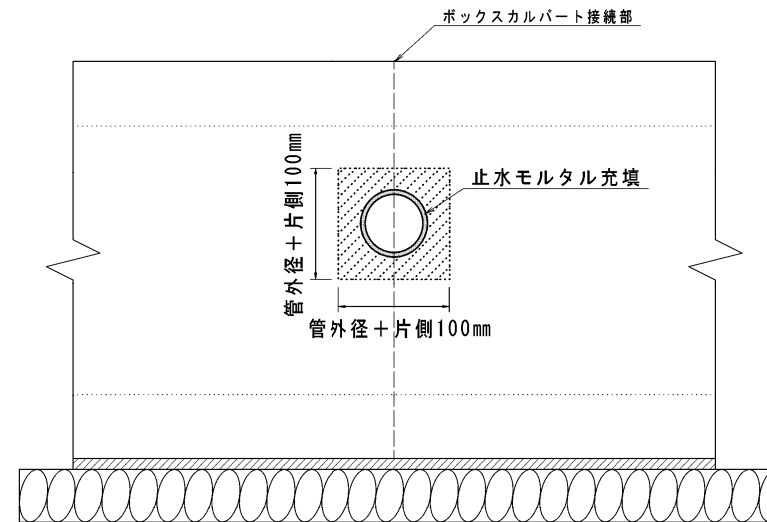
- 注 記
- 縦継目、横継目及び構造物との接合面に選膏材料を薄く塗布すること。
 - 選膏材料については、タックコート「高性能改質アスファルト乳剤」及びプライムコート「高浸透性アスファルト乳剤」を使用することを原則とする。ただし、舗設幅が2m以下、パッチング等局部的な補修工事及びバイパス工事（沿道の利用が極めて少ない場合等）については、原則として対象外とする。
 - 道路構造物の築造、道路占用管路等埋設に伴う舗装復旧については下記に留意すること。
 - 復旧幅の決定にあたっては、『道路占用管路等の埋設に伴う舗装復旧幅について』を遵守すること。
 - 掘削部分からの影響幅は30cmを標準とし、影響幅より舗装絶対線までの距離が1m未満の場合は絶対線まで復旧するものとする。
 - 近接して他の埋設物（水道・下水・ガス等）の工事が予定されている場合は、舗装を一体で復旧するよう関係事業者と復旧範囲、時期等を調整すること。
 - 舗装復旧の範囲内に沈下等により道路の構造若しくは交通に支障をきたしているマンホール等がある場合は、施設管理者と対応を調整のうえ舗装復旧を行うこと。
 - インターロッキングブロック舗装の復旧については、現場発生産品若しくは同等品以上の製品を使用すること。

排水路接続標準図
(ボックスカルバート・U型排水路)

断面図

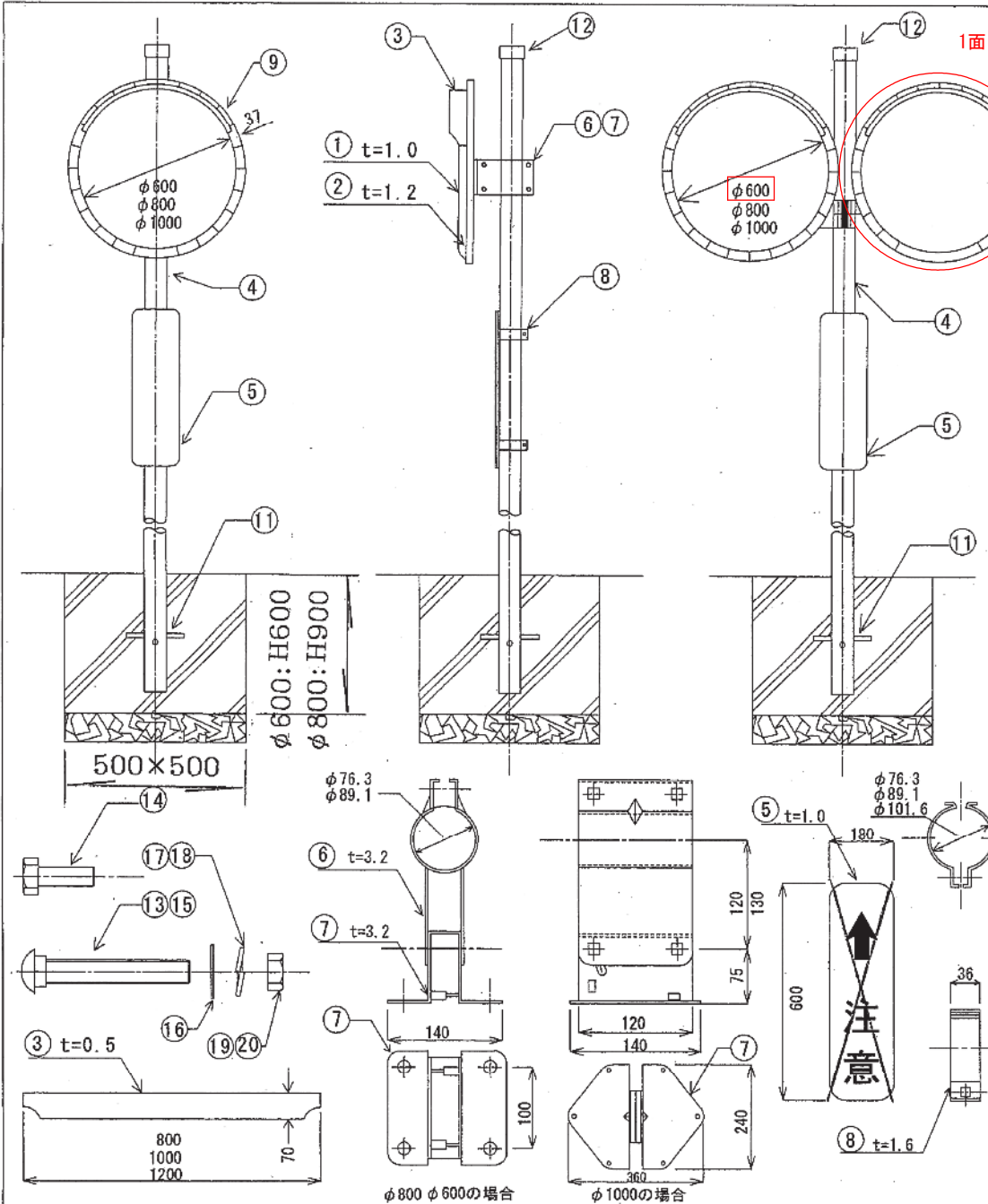


平面図

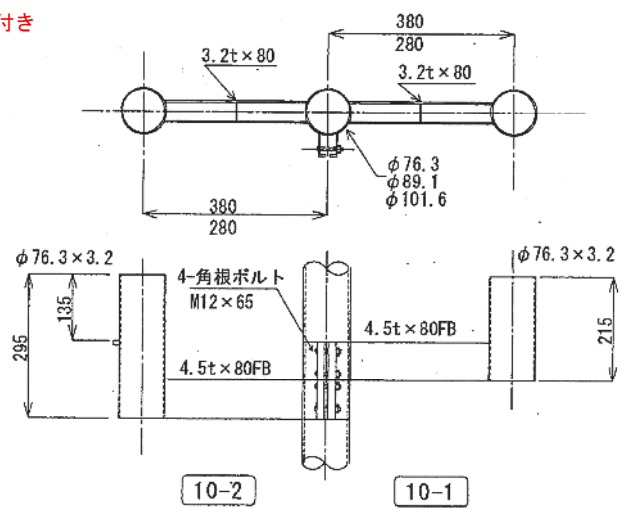


- ※ 削孔時は必ず削孔機を使用すること。
- ※ 削孔部は接続部から100mm以上離隔を確保すること。
- ※ 接続部に削孔が掛かる場合は接続部に削孔中心線を合わせること。
- ※ ハンチ部への削孔を行わないこと。
- ※ 取付管を水路内に突出させないこと。
- ※ 断面が小さい等、止水モルタル充填が困難な場合は接続用支管を使用すること。

図 名	排水路接続標準図 (ボックスカルバート・U型排水路)		
分 類		図 番	206
改訂年月日	平成 29 年 4 月 1 日		



1面、緑白リブ付き



●風速に適應する支柱寸法 (単位: mm) [設計風速 4.0 m/sec]

鏡面の 大きさ	支柱の 寸法	一面鏡の支柱			二面鏡の支柱		
		外径	肉厚	長さ	外径	肉厚	長さ
φ 600		76.3	3.2	3600	76.3	3.2	4000
φ 800		76.3	3.2	4000	89.1	3.2	4400
φ 1000		89.1	3.2	4400	101.6	4.2	4800

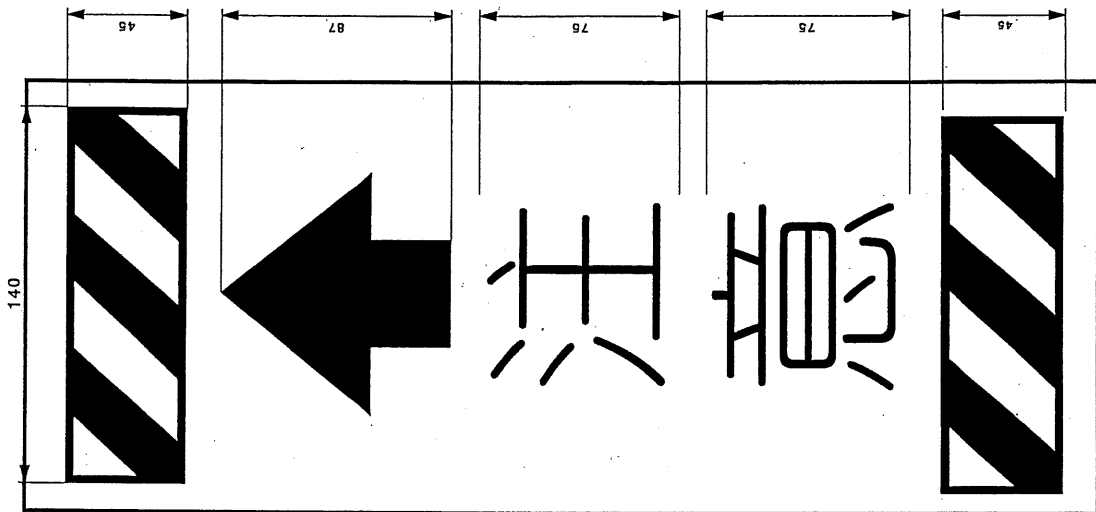
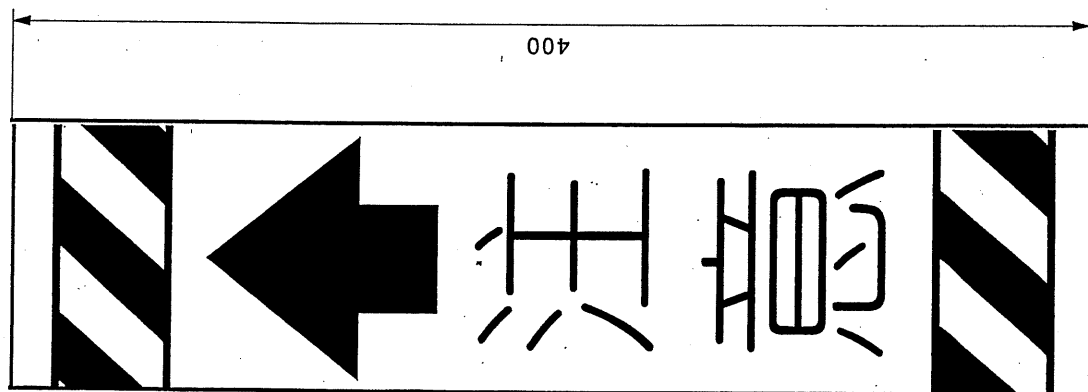
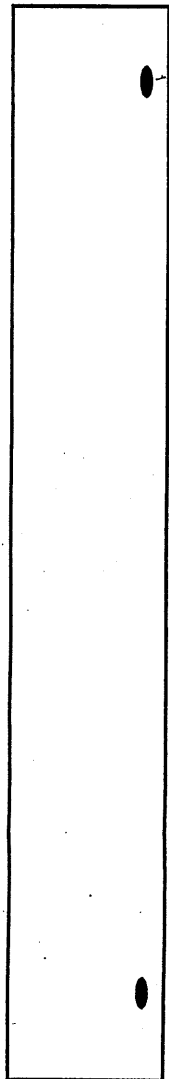
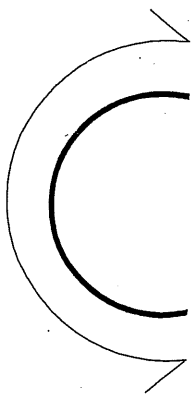
* ○本図は昭和55年12月「道路反射鏡設置方針」(社団法人、道路協会)に基づいた設計図です。

番号	品 名	数 量		材 質	表面処理
		1面	2面		
1	鏡 面	1	2	SUS 304	研 磨
2	バックプレート	1	2	SPGC-227	溶融亜鉛メッキ
3	フ ィ ッ ト	1	2	SUS 430	塗 装
4	支 柱	1	1	STK 400	同 上
5	注 意	1	1		反射シート
6	取 付 金 具	1	2	SS 400	溶融亜鉛メッキ
7	取 付 金 具	1	2	SS 400	同 上
8	取 付 バンド	4	4	SPC-C	同 上
9	リ ン グ	1	2	合成樹脂	高輝度反射シート
10-1	2面用 アーム	—	1	SS 400	溶融亜鉛メッキ
10-2	2面用 アーム	—	1	SS 400	同 上
11	補 強 鉄 筋	2	2	SS 330	—
12	キ ャ ッ プ	1	1	樹脂	—
13	M-10 × 2.5 ボルト	2	2	SS 330	溶融亜鉛メッキ
14	M-12 × 2.5 ボルト	4 (6)	8 (12)	SS 330	同 上
15	M-12 × 6.6 ボルト	4	12	SS 330	同 上
16	M-12 ワッシャー	8 (10)	20 (24)	SPC-C	同 上
17	M-10スプリングワッシャー	2	2	SWRH 57	同 上
18	M-12スプリングワッシャー	8 (10)	20 (24)	SWRH 57	同 上
19	M-10 ナット	2	2	SS 330	同 上
20	M-12 ナット	4	12	SS 330	同 上

道路反射鏡 φ 600・φ 800・φ 1000

(一般仕様・防曇仕様)

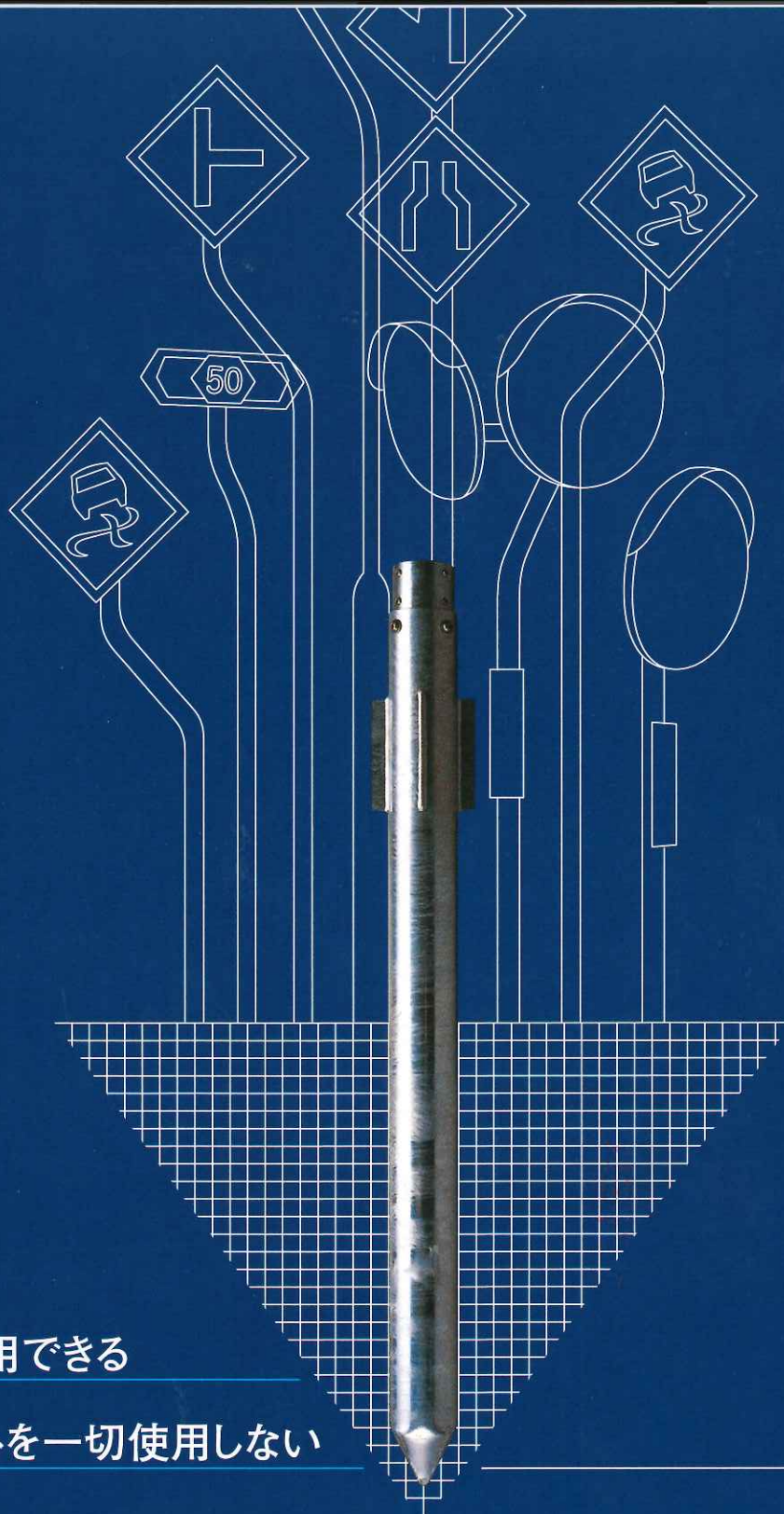
参考図



アルミ製 t=1mm

道路反射鏡 注意板

(参考図)



くり返し使用できる

コンクリートを一切使用しない

特許 第2892317号

脱着式SP基礎

近年、産業廃棄物は増大傾向にある一方で、処理場の確保の問題は依然、深刻さを増しております。
建設工事の現場では、廃棄物の発生の抑制と、施工時間の短縮など、トータルコストの削減が求められています。

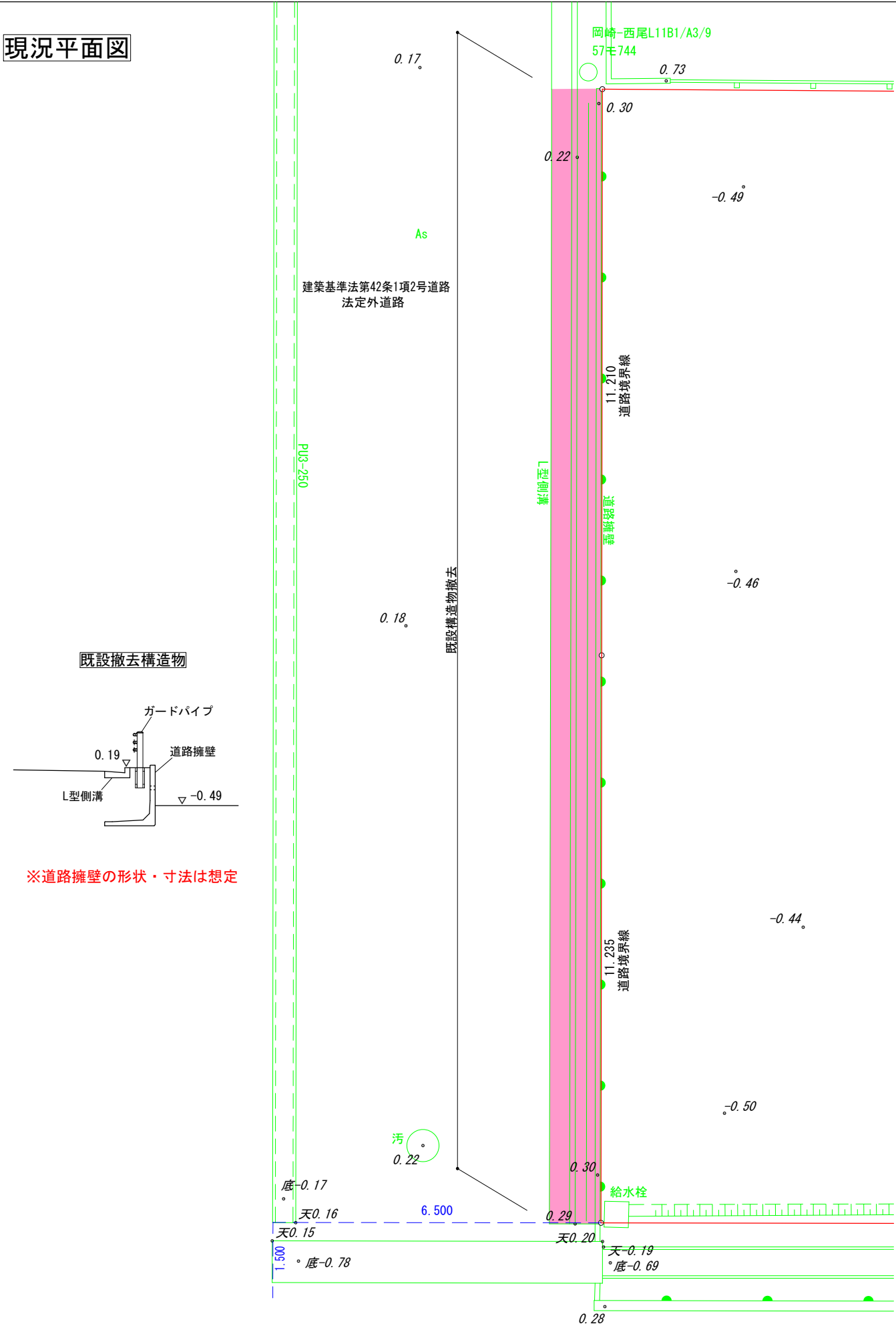
そのようなご要望の中で開発された「脱着式SP基礎」。

これまで多くの行政担当各位および建設関係社各位にご採用いただき、好評をいただいております。

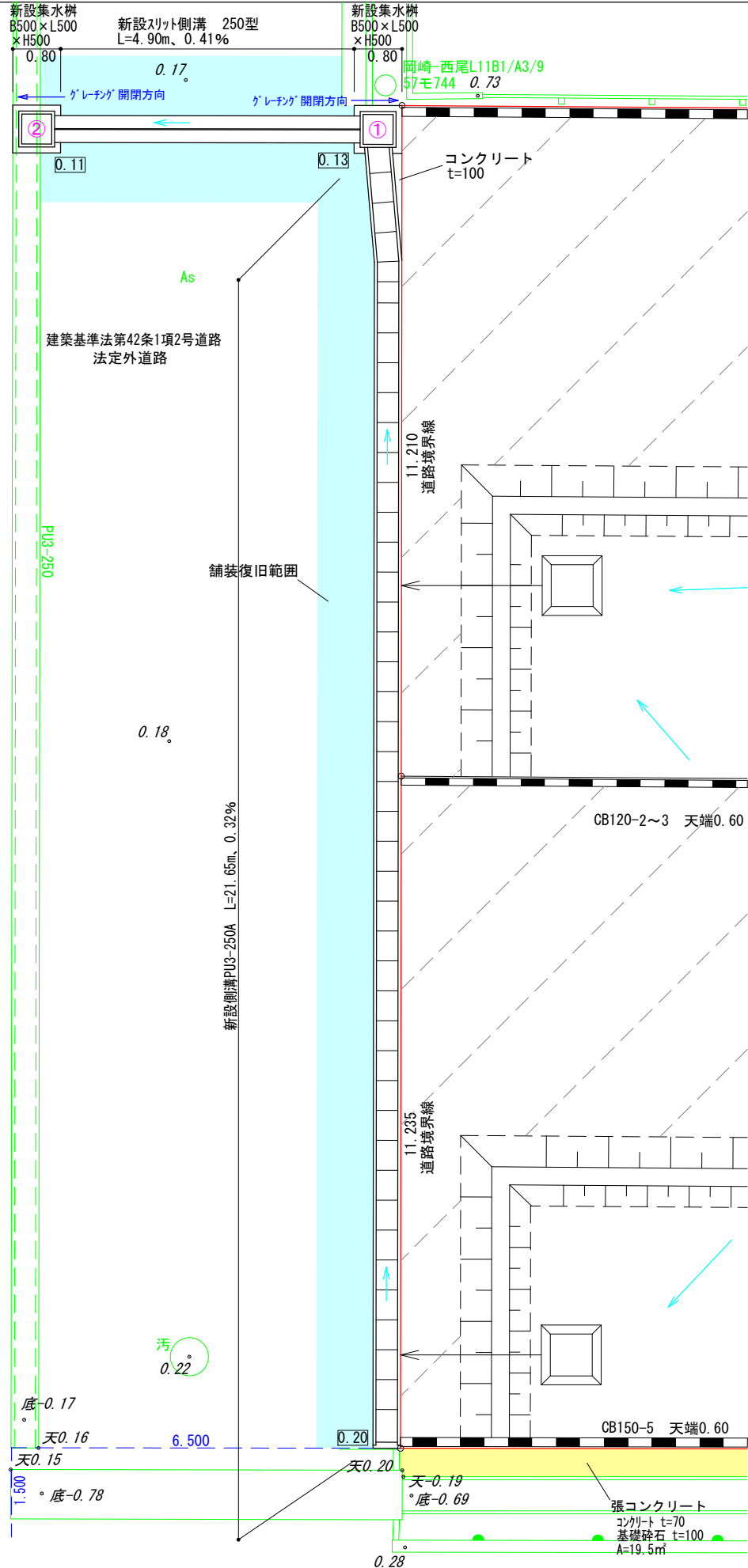
小型構造物の基礎として、さまざまな用途にご活用ください。

Gテクノ株式会社

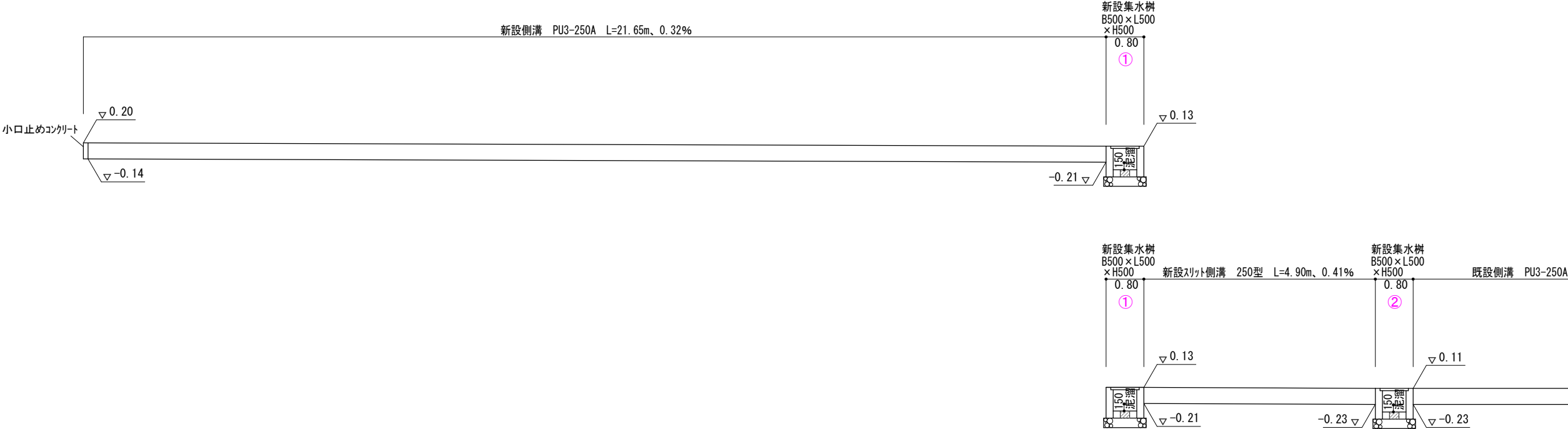
現況平面図



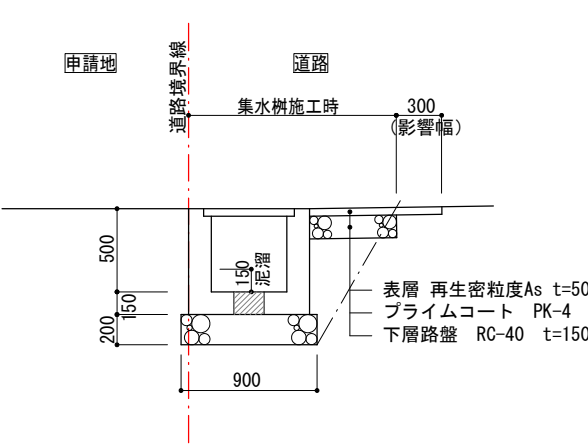
計画平面図



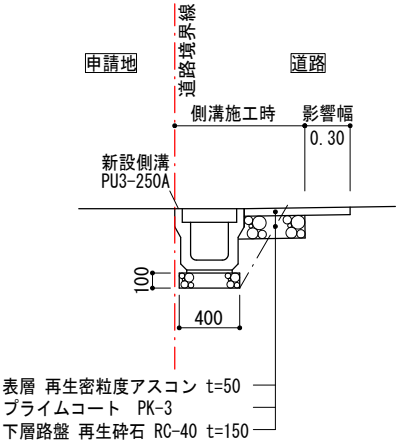
側溝縦断面図
1/100



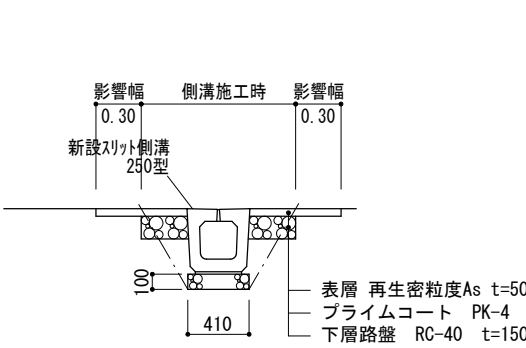
集水樹横断面図
1/50



側溝標準横断面図
1/50



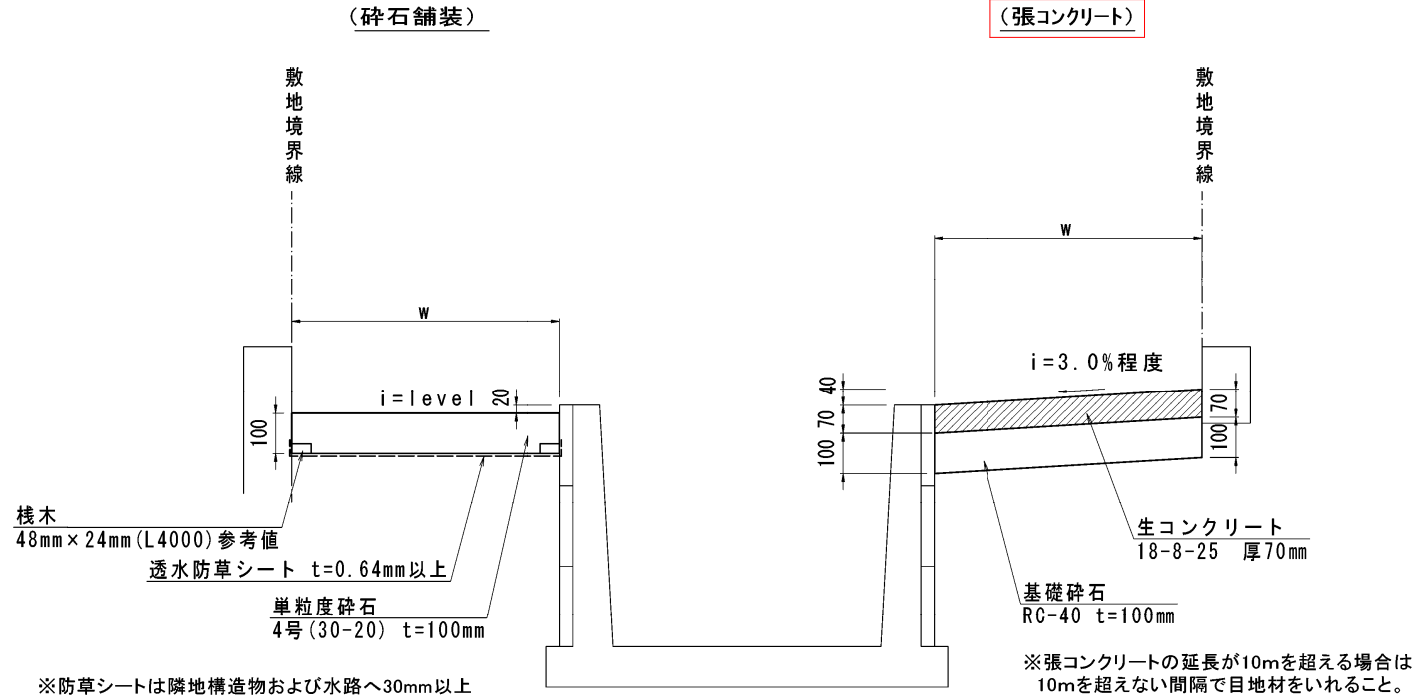
スリット側溝横断面図
1/50



水路法面舗装工標準図

雨水流抑制のため碎石舗装を基本とするが、現場条件に合わせて張コンクリートも可能とする。

断面図



※防草シートは隣地構造物および水路へ30mm以上折り曲げて設置し、栈木とU型ピンで固定すること。また、継いで施工する場合は100mm以上重ね、粘着テープで固定すること。

平面図

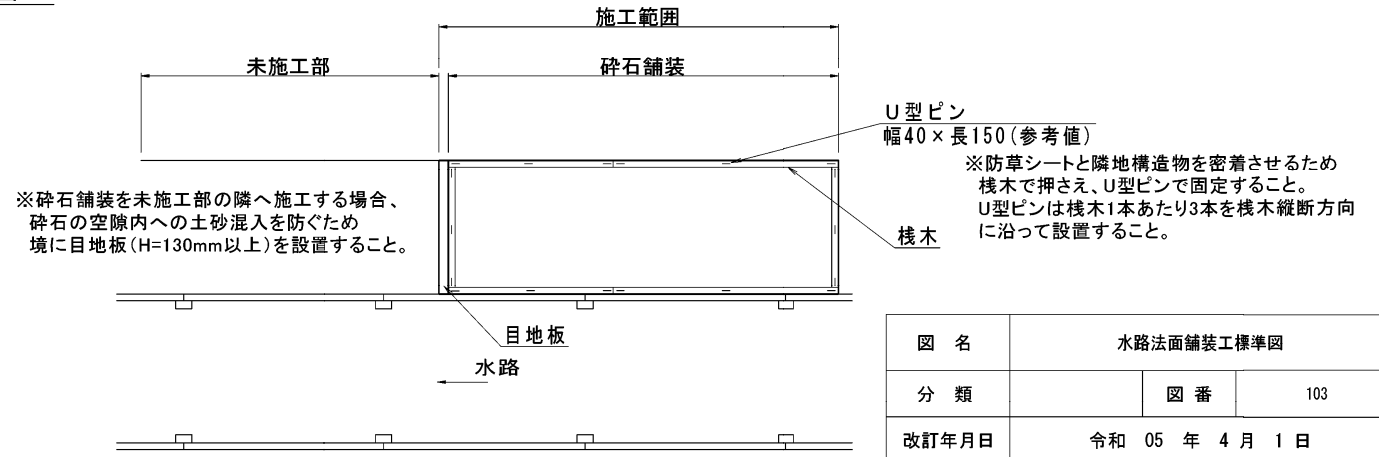
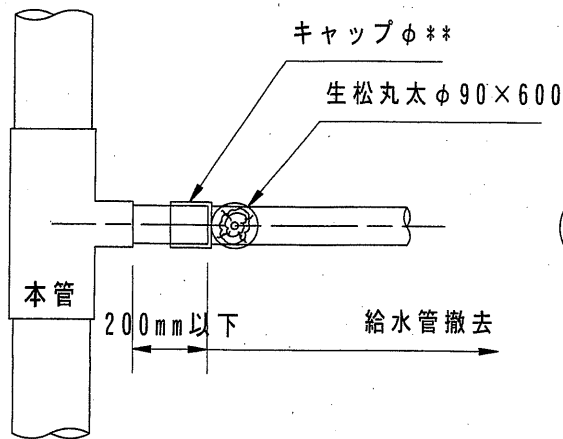


図 名	水路法面舗装工標準図		
分 類		図 番	103
改訂年月日	令和 05 年 4 月 1 日		

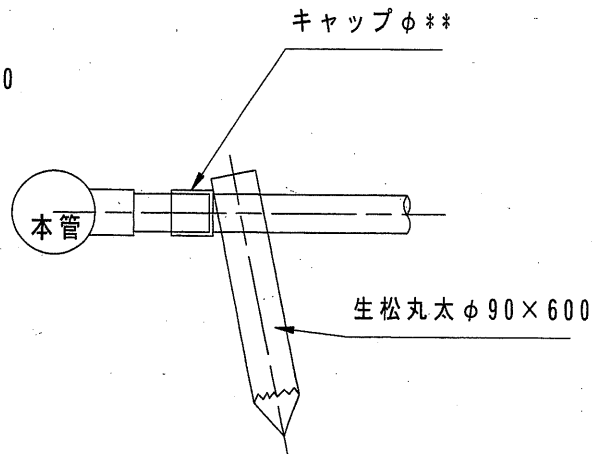
① 用水管キャップ止め

①

平面図



断面図

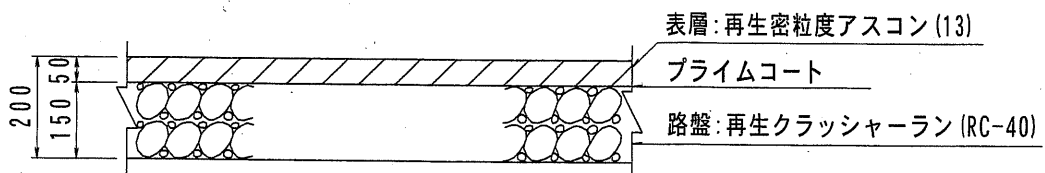


- ※口径は現場にて確認すること。
- ※キャップは接着剤＋生丸太固定とする。
- ※キャップ止めは本管側で止めること。
- ※枝管は撤去すること。

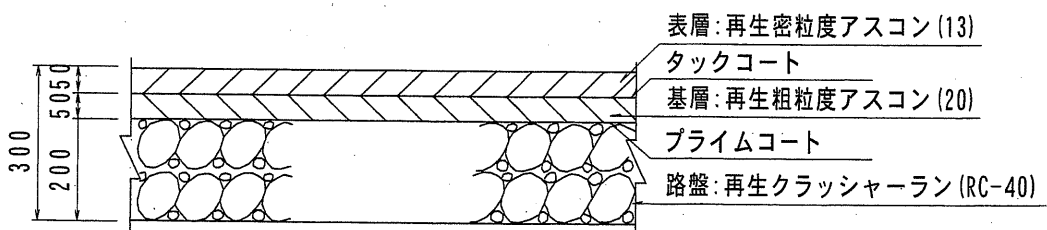
② アスファルト舗装構成図

②

車道舗装



重車道舗装



- ※法面は、現況復旧とする。
- ※道路占用管等埋設に伴う舗装復旧幅について参照